

資 料

- 2024年度総会—
- 2025年度臨時総会—
- 2025年度評議員会—

開催日 2026年3月20日（金・祝）
会場 クーポール会館 7階 7-A
（静岡県静岡市葵区紺屋町 2-2）

13時30分 総会・臨時総会・評議員会

15時20分 学術講演会

18時00分 情報交換会（3階 3-A）

静岡県病院薬剤師会

2024年度総会

2025年度静岡県病院薬剤師会臨時総会・評議員会

議 事

I 報告事項

1. 会務報告
2. 各部・各委員会報告
3. 支部事業報告
4. 薬事審議会等報告
5. 日病薬臨時総会報告
6. 2024年度決算報告
7. 2024年度会計監査報告
8. 2025年度中間決算報告

II 議 案

第1号議案

1. 2026年度事業計画案
2. 2026年度予算案

第2号議案

1. 会費納入額に関する件

第3号議案

1. 新会長・監事選出

静岡県病院薬剤師会学術講演会

学術大会最優秀演題講演

座 長 総合病院聖隷浜松病院 薬剤部 奥村 知香 先生

演 題 「 SNS 戦略チーム発足と薬剤師採用につなげる Instagram 運用の課題 」

演 者 順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 土門 早紀 先生

教育講演

座 長 静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 望月 敬浩 先生

演 題 「 私の薬剤師人生と社会の変化 ～丙午年に思うこと～」

演 者 浜松医療センター 薬剤部 薬剤部長 川口 千香 先生

特別講演

座 長 コミュニティーホスピタル甲賀病院 医療技術部 部長 渡邊 学 先生

演 題 「 2040 年を踏まえた医療提供体制と病院薬剤師業務
～糖尿病患者の症例からポリファーマシー・薬剤情報連携について考える～」

演 者 蕨市立病院 薬剤科 薬剤部長 濱浦 睦雄 先生

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (I-1) 0.5 単位、(I-2) 0.5 単位 (申請中)

終了後、情報交換会を開催いたします。

共 催 静岡県病院薬剤師会 東和薬品株式会社

資料目次

| | | |
|--|-------|----|
| 表彰者 | ----- | 3 |
| I 報告事項 | | |
| 1. 会務報告 | ----- | 4 |
| 2. 2025年各部・各委員会報告 | | |
| 総務部 | ----- | 6 |
| 企画・広報・編集部 | ----- | 6 |
| 学術部 | ----- | 7 |
| (学術研修委員会／がん専門薬剤師部門／感染制御専門薬剤師部門／ 精神科専門薬剤師部門／妊婦・授乳婦専門薬剤師部門) | | |
| 薬剤業務部 | ----- | 14 |
| (医療連携委員会／中小病院・診療所委員会／学生実習委員会／ 災害対策委員会) | | |
| 3. 支部報告 | | |
| 東部支部 | ----- | 18 |
| 中部支部 | ----- | 23 |
| 西部支部 | ----- | 28 |
| 4. 日病薬総会報告 | ----- | 32 |
| 5. 2024年度決算報告 | ----- | 34 |
| 6. 2024年度会計監査報告 | ----- | 37 |
| 7. 2025年度中間決算報告 | ----- | 38 |
| II 議案 | | |
| 第1号議案 | | |
| 1. 2026年度事業計画(案) | ----- | 41 |
| 2. 2026年度歳入歳出予算(案) | ----- | 46 |
| 第2号議案 | | |
| 1. 会費納入額に関する件 | ----- | 49 |
| 第3号議案 | | |
| 1. 新会長・監事選出 | | |
| 役員名簿 | ----- | 50 |
| 評議委員名簿 | ----- | 51 |

2025年度 表彰者

薬事功労者県知事表彰

浅原 慶徳 氏 (静岡県病院薬剤師会 常任理事)

静岡県薬事振興会会長表彰

奥村 知香 氏 (静岡県病院薬剤師会 常任理事)

加藤 寛史 氏 (静岡県病院薬剤師会 常任理事)

矢部 勝茂 氏 (静岡県病院薬剤師会 理事)

日本病院薬剤師会功労賞

篠 道弘 氏 (静岡県病院薬剤師会 監事)

2025年 会務報告 (2025年12月まで)

| 月 | 日 | 曜 | 件名 | | | 場所 |
|-------------------------------------|----|----|--------------------------------------|----------------------|------------|--------|
| ●2024年度報告 (2025年1月～2025年3月) | | | | | | |
| 1 | 16 | 木 | 令和6年度第3回薬剤師確保検討会 | | | 静岡 |
| 1 | 20 | 月 | 令和6年静岡県立大学薬学部実務実習協議会 | | | 静岡 |
| 1 | 24 | 金 | 2023年度 会計監査 | | | 静岡 |
| 1 | 25 | 土 | 東海地区調整機構合同会議 | | | Web |
| 1 | 26 | 日 | 2024年度 静岡県病院薬剤師会 中堅マネジメント研修会 | | | 静岡 |
| 1 | 27 | 月 | 令和6年度静岡県薬事審議会 | | | 静岡 |
| 1 | 30 | 火 | 2024年度第3回精神科薬物療法を学ぶ会 | | | Web |
| 2 | 1 | 土 | 静岡県薬・薬業連携意見交換 | | | 静岡 |
| 2 | 11 | 火祝 | 第35回静岡県病院薬剤師会学術大会 | 2024年度第3回理事会 | | 静岡 |
| 2 | 20 | 木 | 2024年度 妊婦・授乳婦薬物療法を学ぶ会 | | | Web |
| 2 | 22 | 土 | 日本病院薬剤師会 第70回臨時総会 | | | 東京/Web |
| 2 | 23 | 日 | 第2回薬学生向け静岡県病院合同業界研究会 (主催: 静岡県) | | | Web |
| 2 | 28 | 金 | 2024年度第3回感染症薬物療法を学ぶ会 | | | Web |
| 3 | 12 | 水 | 第11回日本医薬品安全性学会学術大会打ち合わせ | | | Web |
| 3 | 13 | 木 | 日本薬学会東海支部大会日本病院薬剤師会東海ブロック合同大会一本化WG | | | Web |
| 3 | 20 | 木 | 2023年度通常総会/2024年度臨時総会・評議員会/学術講演会 | | | 静岡 |
| 3 | 23 | 日 | 静岡県薬剤師会 第112回定時総会 | | | 静岡 |
| 3 | 26 | 水 | 静岡県薬事振興会会議 | | | 静岡 |
| 3 | 31 | 月 | 学術部部門長会議 | | | Web |
| ●2025年度報告 (2025年4月～2025年12月) | | | | | | |
| 4 | 12 | 土 | 2025年度第1回役員会・理事会 | | | 静岡 |
| 4 | 20 | 日 | 日病薬: 令和7年度全国都道府県病院薬剤師会災害担当会議 | | | Web |
| 4 | 26 | 土 | 2025年度 学術部全体会議 | | | 静岡 |
| 5 | 8 | 木 | 日本薬学会東海支部大会日本病院薬剤師会東海ブロック合同大会一本化WG | | | Web |
| 5 | 16 | 金 | 静岡県立大学薬学部との薬剤師養成等に関する連携協定締結に関する打ち合わせ | | | 静岡 |
| 5 | 24 | 土 | 東海地区調整機構会議 | | | Web |
| 5 | 28 | 水 | 2025年度第1回企画広報編集部会議 | | | Web |
| 6 | 2 | 月 | 令和7年度第1回薬剤師確保検討会 | | | 静岡 |
| 6 | 7 | 土 | 薬剤業務部全体会議 | | | 静岡 |
| 6 | 8 | 日 | 第1回認定実務実習指導薬剤師養成講習会 (新規・更新) | | | 静岡 |
| 6 | 9 | 月 | 静岡県立大学薬学部との薬剤師養成等に関する連携協定調印式 | | | 静岡 |
| 6 | 21 | 土 | 日本病院薬剤師会 第71回通常総会 | | | 東京/Web |
| 6 | 22 | 日 | 静岡県薬剤師会 第113回定時総会 | | | 静岡 |
| 7 | 1 | 火 | 第11回日本医薬品安全性学会学術大会打ち合わせ | | | Web |
| 7 | 5 | 土 | 2025年度日本病院薬剤師会 東海ブロック拡大会長会議 | 第38回東海医療薬学 シンポジウム | 東海医療薬学セミナー | 名古屋 |
| 7 | 6 | 日 | 横浜薬科大出張オープンキャンパス | | | 静岡 |
| 7 | 12 | 土 | 令和7年度静岡県薬学技術公務員協議会研修会 | | | 静岡 |
| 7 | 17 | 木 | 2025年度 第1回精神科薬物療法を学ぶ会 | | | Web |

| | | | | | |
|----|-------|----|---|----------------------------------|--------|
| 7 | 18 | 金 | 2025年度 第1回 がん薬物療法を学ぶ会 | | Web |
| 7 | 20 | 日 | 2025年度静岡県病院薬剤師会 新人研修会 | | 静岡 |
| 7 | 20・21 | 日月 | 2025年度 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ | | 静岡 |
| 7 | 23 | 水 | 第11回日本医薬品安全性学会学術大会打ち合わせ | | Web |
| 7 | 27 | 日 | 静岡県薬剤師会 令和7年度 第1回地域・職域連絡協議会 | | 静岡 |
| 7 | 29 | 火 | 勤務環境改善研修会（主催：静岡県病院協会） | | Web |
| 8 | 2・3 | 土日 | 第11回日本医薬品安全性学会学術大会 | | 名古屋 |
| 8 | 8 | 金 | R7年度第1回薬学生向け病院合同業界研究会（主催：静岡県） | | Web |
| 8 | 22 | 金 | 薬剤業務向上加算にかかる出向研修モデル作成の手引きの説明会 | | Web |
| 9 | 5 | 金 | 2025年度 第1回 感染薬物療法を学ぶ会 | | Web |
| 9 | 6 | 土 | 2025年度第2回役員会・理事会 | | 静岡 |
| 9 | 7 | 日 | 令和7年度第2回 認定実務実習指導薬剤師養成講習会（新規・更新） | | 浜松 |
| 9 | 21 | 日 | 2024年度 中堅研修会 | | 静岡 |
| 9 | 25 | 木 | 2025年度マネジメント研修会検討会 | | Web |
| 9 | 26 | 金 | 静岡県立大学薬学部地域医療演習 | 2025年度 第2回 がん薬物療法を学ぶ会 | 静岡/web |
| 10 | 4 | 土 | 令和7年度薬学部進学セミナー第1回薬学部（静岡県立大学）コース（主催：静岡県） | | 静岡 |
| 10 | 10 | 金 | 令和7年度第2回薬剤師確保検討会 | | 静岡 |
| 10 | 18 | 土 | 日本病院薬剤師会令和7年度地方連絡協議会 | 日本病院薬剤師会70周年記念式典・関連行事 | 東京/web |
| 10 | 20 | 月 | 2025年度 第2回企画広報編集部会 | | Web |
| 10 | 19 | 日 | 未来の薬剤師を共に育てる『薬剤師臨床研修』キックオフセミナー | | Web |
| 10 | 23 | 木 | 横浜薬科大学との薬剤師養成等に関する連携協定調印式 | 令和7年度 薬事功労表彰式 | 静岡 |
| 10 | 25 | 土 | 令和7年度 薬業連携推進意見交換会（主催：静岡県薬剤師会） | 令和7年度第2回 認定実務実習指導薬剤師養成講習会（新規・更新） | 静岡/沼津 |
| 10 | 26 | 日 | 日本病院 薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会 2025 | 東海ブロック中小病院・療養・診療所・精神科病院担当者会議 | 鈴鹿 |
| 10 | 28 | 火 | 東海ブロック合同学術大会 2026 組織・実行委員会合同会議 | | Web |
| 11 | 1 | 土 | 令和7年度薬学部進学セミナー第2回薬学部（横浜薬科大学）コース（主催：静岡県） | | 横浜 |
| 11 | 8 | 土 | 第5回静岡医薬品安全性研究会 | | 静岡 |
| 11 | 13 | 木 | 2025年度 第3回 がん薬物療法を学ぶ会 | | Web |
| 11 | 14 | 金 | 令和7年度日本病院薬剤師会功労賞授与式 | | 静岡 |
| 11 | 15・16 | 土日 | 薬剤師ジョブセミナー（R7年度薬剤師確保事業）メディメッセージ2025 | | 沼津 |
| 11 | 30 | 日 | 2025年度マネジメント研修会 | | 静岡 |
| 12 | 2 | 火 | 第3回 救急・集中を学ぶ会 | | Web |
| 12 | 4 | 木 | 静岡県病院薬剤師会正副会長会議 | | Web |
| 12 | 12 | 金 | 第6回 薬剤師のための循環器疾患を学ぶ会 | | Web |
| 12 | 13 | 土 | 令和7年度薬学部進学セミナー（病院薬剤部・薬局）コース（主催：静岡県） | | 磐田 |
| 12 | 23 | 火 | 令和8年度薬剤師臨床研修事前説明会 | | Web |
| 12 | 27 | 土 | 2025年度第3回役員会 | | 静岡 |

総務部

<組織委員会>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

なし

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

- ・会費収納規程改訂 2025年4月施行
- ・旅費および各種規程改訂 2025年4月施行
- ・2025年度会員名簿作成 2025年9月
7月末時点のシクミネットに登録されている情報をもとに作成する方法に変更した。
名簿作成のためのルール（施設は郵便番号順、甲会員が各施設の1番目に掲載、施設ごとの名簿掲載順は薬剤長が確認）について検討した。
会員に、各自シクミネットの情報を変更するよう周知した。
施設情報については、不足の情報（メールアドレス、URL）を別途収集した。
冊子は正会員施設（1冊）及び賛助会員企業（1冊）を配付
- ・2025年度会員情報を静岡県病院薬剤師会 HP 上に PDF 版で掲載
会員名簿更新 2025年10月（2025.9.15 会員データ反映）
- ・2025年度の会費徴収
日本病院薬剤師会クラウド型会員管理システムを利用した、会費徴収方法を導入
- ・2026年度の歳入歳出について検討（会費の見直し、歳出の削減他）した。
- ・会員数
総会員数：1254名（▼37）
正会員：1201名（▼31）、特別会員：26名（▼3）、準会員：27名（▼3）
賛助会員数：74社（▼2）（製造業者65社、卸業者7社、医療機器2社）、協賛企業1社
*（ ）の中は前年度比：△増加、▼減少

<生涯研修委員会>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

なし

●2025年度事業報告（2025年1月～12月）

2025年4月 2024年度生涯研修報告集計 申請者なし

※生涯研修制度は令和7年度の認定をもって廃止。令和8年度以降、生涯研修認定薬剤師（単年度）は認定申請資格・更新条件から除外

企画・広報・編集部

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

会報誌

- ・会報誌83号の発行（2025年3月発行）
- ・巻頭言
- ・特集
- ・寄稿
- ・中堅薬剤師の声
- ・学術部：中堅研修会
- ・コーヒーブレイク
- ・新加入会員紹介
- ・学術部報告
- ・支部事業報告

県病薬 MailNews：月次配信（メーリングリスト活用）

- ・各部委員会、日病薬からのお知らせ
- ・静岡県病院薬剤師会主催・共催の研修会
- ・各支部等主催・共催の研修会
- ・静岡県病院薬剤師会後援の研修会
- ・静岡県病院薬剤師会関連団体の研修会

広報活動

- ・静岡新聞掲載コラム「もっと広がるクスリの世界」
- ・掲載誌：静岡新聞（全県版 夕刊）毎月第4火曜日
- ・執筆者：静岡県薬剤師会2名
- ・2025年1月：加藤寛史（富士市立中央病院）
- ・2025年2月：宮本康敬（浜松医療センター）

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

企画広報編集部会

- ・第1回企画広報編集部会：2025年5月28日開催
- ・第2回企画広報編集部会：2025年10月20日開催

会報誌

- ・会報誌84号：2025年10月発行
- ・巻頭言
- ・特集
- ・新薬局長の紹介
- ・公式ホームページのリニューアル
- ・学術部：アンケート調査
新人研修会
- ・コーヒーブレイク
- ・新加入会員紹介
- ・会報誌85号：2026年3月発行予定（準備中）

県病薬 MailNews：月次配信（メーリングリスト活用）

- ・各部署委員会、日病薬からのお知らせ
- ・静岡県病院薬剤師会主催・共催の研修会
- ・各支部等主催・共催の研修会
- ・静岡県病院薬剤師会後援の研修会
- ・静岡県病院薬剤師会関連団体の研修会

広報活動

- ・静岡新聞掲載コラム：「もっと広がるクスリの世界」
- ・掲載誌：静岡新聞（全県版 夕刊）毎月第4火曜日
- ・執筆者：静岡県薬剤師会2名
- ・2025年5月・9月：加藤寛史（富士市立中央病院）
- ・2025年6月・10月：杉山弘樹（静岡市立清水病院）

学術部

<学術部全体行事>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

1) 第35回 静岡県病院薬剤師会学術大会

日時：2025年2月11日（祝・火曜日） 10:00～16:20

場所：静岡労政会館 6階 ホール

参加費：会員；2,000円 非会員；4,000円 学生；無料

参加：105名

共催：第一三共株式会社、静岡県病院薬剤師会

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 3単位（一般演題Ⅱ-6；1.5単位 シンポジウムⅡ-5；1.5単位）

（プログラム）

総合司会：山本 麻里子（中東遠総合医療センター）

10:00 開会の辞

静岡県病院薬剤師会 学術部部長 奥村知香（聖隷浜松病院）

10:05 優秀演題表彰について

静岡県病院薬剤師会 学術部副部長 宮本康敬（浜松医療センター）

10:10～10:55 一般演題 セッション1【 外来業務・病棟業務 】

座長 静岡赤十字病院 阿部純也 先生

沼津市立病院 平野雄一 先生

1 当院の患者サポートセンターにおける薬剤師介入の活動報告

○齋藤弘明1、梶山学1、山中義裕1、櫻田晴香1

1 静岡済生会総合病院 薬剤部

2 当院薬剤師による持参薬外来の有用性評価

○鈴木和佳奈、片桐崇志、廣瀬和昭、松原大祐、太田敦代

磐田市立総合病院 薬剤部

3 睡眠薬フォーミュラリー導入による当院での睡眠薬処方の変更点について

○水口裕子1、木苗佑介1、齋藤千紘2、松本晃明3、櫻井和子1

1 静岡県立総合病院 薬剤部、2 同 看護部、

3 静岡県立病院機構本部 精神科指導監

4 VCM採血タイミングの推測を含む積極的な介入で治療に貢献した症例

○早川 栞、矢野 佳孝、望月 英明

地方独立行政法人静岡市立静岡病院 薬剤科

10:55～11:40 一般演題 セッション2【 副作用・システム構築 】

座長 富士宮市立病院 加藤祥世 先生

静岡市立清水病院 杉山弘樹 先生

5 免疫チェックポイント阻害薬投与患者における患者背景・自覚症状に基づく副腎皮質機能低下症の早期発見ツールの作成

- 塩谷衣津子 1,2、八木達也 2、佐藤聖 2、飯山教好 1、伊藤譲 1、川上純一 2
 1 レモン薬局、2 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部
 6 多職種による薬剤自己管理能力評価に関する有用なアセスメント指標の探索
 ○萩原 佑哉、2 福原 有海、2 横山 理紗、1 山崎 直子、1 豊田 真歩、
 1 青島 章弘、1 大石 真弓、1 辻村 美保、3 松近 裕史、4 渡邊 学
 1 社会医療法人 駿甲会 コミュニティホスピタル甲賀病院 薬剤科
 2 同看護部 3 同リハビリテーション科 4 同医療技術部
 7 注射薬配合変化回避システムの構築とその有用性の検討 (<https://ssdi.info/routes/>)
 ○芹澤健一、杉本智恵子、植松卓也、水口雅貴、垣沼智之、菅尾高裕
 順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科

8 電子処方箋の導入と課題

○長沢拓也、林豊

焼津市立総合病院

12:00～13:00 ランチョンセミナー

座長 浜松医療センター 薬剤科 副科長 宮本康敬 先生

「ますます個別化する肺癌薬物療法」

演者 聖隷浜松病院 化学療法科 部長 三木 良浩 先生

13:10 ～ 13:55 一般演題 セッション3 【 周術期・リスクマネジメント・教育 】

座長 磐田市立総合病院 廣瀬和昭 先生

浜松医科大学医学部附属病院 石田卓矢 先生

9 当院における手術室業務と今後の課題について

○垣沼智之、植松卓也、水口雅貴

順天堂大学静岡病院 薬剤部

10 術後疼痛管理チームの介入が術後疼痛及び術後悪心嘔吐に与える影響についての検討

○佐藤千恵、柏原道志、稲垣奏、柏原聖人、矢部勝茂

聖隷浜松病院 薬剤部

11 タブソート導入によるヒューマンエラー対策と業務効率化

○勝呂文香 1、山田智美 1、飯干茜 1、旭典之 1、野田胡桃 1、岩崎有紀 1、

小林豊 1、内田直人 1、益田和彦 1

1 富士宮市立病院 薬剤部

12 当院における論文抄読会の取り組みについて

○徳山 裕人、植松卓也、中島隆良、芹澤健一

1 順天堂大学静岡病院 薬剤科

14:00 ～ 16:15 シンポジウム

【 病院薬剤師に輝きを！各施設での労働環境改善の取り組みと教育活動について 】

座長 共立蒲原総合病院 渡辺俊輔 先生

聖隷三方原病院 渡嘉敷俊介 先生

シンポジスト (各 20 分)

S1 静岡県病院薬剤師会中部支部会員の専門・認定資格等情報の集計と考察

焼津市立総合病院 林 豊 先生

S2 労働環境の整備 (育児世代・介護世代などの働き方/

職場内のコミュニケーション (スタッフ間・スタッフ-マネージャー間))

富士宮市立病院 益田和彦 先生

S3 次世代を担う薬剤師の教育・育成・キャリアデザインの実践～挑戦を引き出すマネジメント～

聖隷浜松病院 堤 克成 先生

S4 静岡県における薬剤師確保の取り組みについて

静岡県健康福祉部 生活衛生局 薬事課 中村太輔 薬事企画班長

総合討論 35 分

2) 静岡県病院薬剤師会学術講演会

日時：2025 年 3 月 20 日 (木・祝) 15:00～17:20

場所：クーポール会館 7F(7-A)

共催：静岡県病院薬剤師会／東和薬品株式会社

単位：日本病院薬剤師会 日病薬病院薬剤師認定薬剤師制度 I-1 0.5 単位、IV-1 0.5 単位

<プログラム>

15:05～15:20 学術大会最優秀演題

座長：聖隷浜松病院 薬剤部 奥村知香 先生

「注射薬配合変化回避システムの構築とその有用性の検討」

順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 芹澤健一 先生

15:20～16:05 教育講演

座長：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 望月敬浩 先生

「薬剤師としての歩み」

沼津市立病院 薬剤部 部長 近藤昌子 先生

16:20～17:20 特別講演

座長：コミュニティーホスピタル甲賀病院 医療技術部 部長 渡邊学 先生

「最近の医療安全について～抗がん剤治療なども含む、ヒューマンエラーを防止するための製剤工夫～」

3) 学術部代表者会議

2025年3月31日(月) 18時30分～19時30分 Web会議

出席者： 宮本康敬(浜松医療センター)、石川寛(静岡県立静岡がんセンター)、望月敬浩(静岡県立静岡がんセンター)、木苗佑介(静岡県立総合病院)、山口香織(順天堂大附属静岡病院)、奥村知香(聖隷浜松病院)

議題：

1. 総会報告
2. 学術部名簿
3. 来年度研修会検討
4. 東海ブロック合同学術大会について
5. 理事・役員会への承認依頼事項

●2025年度事業報告(2025年4月～12月)

1) 活動概要

今年度も、研修内容・研修効果を考慮し集合研修とZOOM Webinar等を活用したWeb研修会を適宜選択・活用しながら充実した研修会が実施できています。

11月に日本病院薬剤師会東海ブロック日本薬学会東海支部合同学術大会2025が三重県で開催され、学術発表やシンポジウムで県内外との学術交流を通じた学術活動の活性化を推進できたと考えております。

2024年度に引き続き、静岡県薬剤師確保総合対策事業委託事業として、新人研修会と中堅研修会を実施、またマネジメント研修会については薬剤業務委員会へ問題なく移行できました。

2026年2月8日開催予定の第36回静岡県病院薬剤師会学術大会に向けて、多くの皆さまにご参加いただき充実した情報交換ができますよう鋭意準備を進めております。

2) 学術部全体会議

日時： 令和7年4月26日(土) 15時～16時50分

場所： 静岡県男女共同参画センターあざれあ 5階 第5会議室

参加者： 静岡県病院薬剤師会会長 渡邊学

学術研修委員会 宮本康敬 渡辺俊輔 杉浦嘉彦 阿部純也 仁藤裕也 石田卓矢 山本麻里子

がん専門薬剤師部門 石川寛 南雲昭人 平野雄一 武田理奈 杉山弘樹 廣瀬和昭 八木貴彦 辻大樹

感染制御専門薬剤師部門 望月敬浩 福本康之 内田盛葵 須山由佳子 日下豊史 片桐崇志

精神科専門薬剤師部門 木苗佑介 秋山和美 小林義典 大畑茂樹 梶野大二郎 薄根慧 奥村知香

妊婦・授乳婦専門薬剤師部門 山口香織 加藤祥世 青山友紀 櫻田晴香 藤城諒美 大城隼也 敬称略

議題：

1. 委員名簿確認
2. 総会・役員会・理事会報告：今年度事業計画
3. 新人研修会について
4. 中堅研修会について
5. 中堅マネジメント研修会について
6. 学術大会について
7. 次年度へ向けた準備について
8. ①日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システム(HOPESS)
②共催企業に関する考え方や賛助会員・協賛企業関連について(継続)
③学術委員：任期や人選、地域構成の考え方(継続)
9. 事務局より
10. 委員会・部門別打ち合わせ

3) 令和7年度 日本病院薬剤師会東海ブロック拡大会長会議

開催日時： 令和7年7月5日(土) 10:30 から 13:45 まで

開催場所： TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 3F アルタイル

参加者： 日本病院薬剤師会(1名)

武田泰生

愛知県病院薬剤師会(16名)

山田成樹、田中章郎、桜田宏明、有木寛子、加藤さや香、加藤香奈、木全 司、

稲垣正巳、佐藤由美子、後藤健志、池末裕明、滝本典夫、日比陽子、奥平正美、成瀬徳彦、杉浦洋二

岐阜県病院薬剤師会(11名)

鈴木昭夫、平下智之、松本利恵、定岡邦夫、山崎 崇、浅井和浩、林 貴子、安田浩二、関谷泰明、平出耕石、丹羽 隆

三重県病院薬剤師会(12名)

岩本卓也、高井 靖、高尾雄介、三宅嘉昭、藤田征志、木村匡男、佐久間隆幸、谷口賢二、小出哲郎、榎屋友幸、向原里佳、川瀬亮介

静岡県病院薬剤師会(6名)

渡邊 学、櫻井和子、牧野和也、瀧 祐介、川上純一、奥村知香

日病薬会長挨拶

令和6年度 日本病院薬剤師会東海ブロック拡大会長会議 議事録(令和6年7月13日 開催)承認

審議事項

1. 東海ブロック長の任期 について
 2. 第 38 回東海医療薬学シンポジウムの進行について
 3. 来年度以降の東海ブロック拡大会長会議および関連事業の開催方法について
 4. 承合事項について
- 報告事項
5. 日病薬東海ブロック日本薬学会東海支部合同学術大会 2024 開催報告
 6. 日病薬東海ブロック日本薬学会東海支部合同学術大会 2025 の開催準備状況
 7. 令和 6 年度日病薬東海ブロック学術部門担当者会議報告
 8. 令和 6 年度日本病院薬剤師会東海ブロック学術大会における中小病院・療養病床・診療所・精神科病院業務紹介展示報告
 9. 令和 6 年度日本病院薬剤師会東海ブロック中小病院・療養病床・診療所・精神科病院担当者会議報告
 10. 日病薬東海ブロック会員の日病薬役員、委員等担当状況について
- 日病薬からの情報提供

4) 第 38 回 東海医療薬学シンポジウム

日 時：令和 7 年 7 月 5 日（土） 14 時 00 分～ 15 時 40 分

場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 3 階「カペラ」

会 費：500 円

【開会挨拶】愛知県病院薬剤師会 会長 山田成樹 先生

【シンポジウム】

テーマ：「薬剤業務向上加算の新設と東海 4 県における対応と実行」

< 講 演 >

岐阜県「岐阜県における薬剤師確保の検討と取り組み」

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 薬剤 部長 松本利恵 先生

三重県「三重県における薬剤業務向上加算に対する取組：県行政、県薬剤師会との連携」

三重大学医学部附属病院薬剤部長 岩本卓也 先生

静岡県「薬剤業務向上加算取得について」

社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院 薬剤部長 矢部 勝茂 先生

愛知県「薬剤師確保に関する愛知県の取り組みと現状」

藤田医科大学病院薬剤部 副部長 加藤さや香 先生

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 I-2 1 単位

5) 東海医療薬学セミナー

日 時：令和 7 年 7 月 5 日（土） 16 時 00 分～ 17 時 50 分

場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口 2F「ベガ」

特別講演 1

座長：静岡県病院薬剤師会会長 渡邊 学先生

「抗アミロイドβ抗体薬登場から 18 か月を経た認知症診療の現在位置」

演者：静岡赤十字病院院長補佐兼脳神経内科部長 小西高志先生

特別講演 2

座長：三重県病院薬剤師会会長 岩本卓也先生

「未来を処方するー薬剤師が創る新しい医療の可能性ー」

演者：日本病院薬剤師会会長 武田泰生先生

共催：愛知県病院薬剤師会／岐阜県病院薬剤師会／静岡県病院薬剤師会／三重県病院薬剤師会

／エーザイ株式会社／バイオジェン・ジャパン株式会社

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 特別講演 1：V-2 0.5 単位・特別講演 2：I-1 0.5 単位

6) 2025 年度 静岡県病院薬剤師会 新人研修会

令和 7 年度静岡県薬剤師確保総合対策事業委託事業

参加人数：57 名

日時：2025 年 7 月 19 日（日）9:55～17:30

場所：レイアップ御幸町ビル CSA 会議室（5-D 会議室）

対象：主に入職 1 年目とするが、2 年目、3 年目以上でも参加可能

受講料：5,000 円（非会員；8,000 円） 懇親会：3,000 円（希望者のみ）

単位：日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2：1 単位、III-2：2 単位、I-1：0.5 単位

研修内容：「 チーム医療で活躍できる薬剤師 ～共に学び、仲間を作ろう～」

< プログラム >

9:25～9:55 参加受付

9:55～10:00 諸連絡 静岡県病院薬剤師会 学術部 副部長 宮本康敬 先生

10:00～10:10 開会挨拶 静岡県病院薬剤師会 会長 渡邊 学 先生

10:10～11:40 研修 1：病院薬剤師に必要な知識

司会：静岡県病院薬剤師会 学術部 副部長 宮本康敬 先生

10:10～10:40 教育講演 1；『 知っておきたい睡眠薬の基礎知識 』

講師：沼津中央病院 薬剤課 秋山和美 先生

10:40～11:10 教育講演 2；『 妊娠・授乳とくすり 』

講師：静岡済生会総合病院 薬剤部 櫻田晴香 先生

11:10～11:40 教育講演 3 ; 『 がん薬物療法の基礎を学ぼう 』
講師 ; 磐田市立総合病院 薬剤部 廣瀬和昭 先生
11:40～13:00 昼食
13:00～16:00 研修 2 : チーム医療の中での病院薬剤師の役割 (ワールドカフェ)
16:00～16:20 休憩
16:20～17:20 研修 3 : 新人病院薬剤師へのメッセージ
司会 ; 静岡県病院薬剤師会 学術部 副部長 望月敬浩 先生
特別講演 ; 『 病院薬剤師としてビジネスパーソンとして伸びていくために 』
講師 ; 日本病院薬剤師会 副会長 静岡県病院薬剤師会 常任理事 /
浜松医科大学医学部病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上純一 先生
17:20～17:30 閉会挨拶 静岡県病院薬剤師会 学術部 部長 奥村知香 先生

- 7) 2025 年度 静岡県病院薬剤師会 中堅研修会
令和 7 年度静岡県薬剤師確保総合対策事業委託事業
参加人数 : 24 名
日時 : 2025 年 9 月 21 日 (日) 9:45～17:45
場所 : レイアアップ御幸町ビル CSA 会議室 (6-D 会議室)
対象 : 薬剤師歴 5～6 年目の薬剤師
受講料 : 静岡県病院薬剤師会会員 : 6,000 円 (静岡県病院薬剤師会会員以外 : 9,000 円)
単位 : 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 II-5 : 1.5 単位、III-2 : 2 単位、I-1 : 0.5 単位
研修内容 : 「 薬剤師力を向上させて病院薬剤師のキャリアを形成しよう 」
<プログラム>
9:20～9:40 参加受付
9:40～9:45 諸連絡 静岡県病院薬剤師会学術部 副部長 宮本康敬先生
9:45～10:00 開会挨拶 静岡県病院薬剤師会 会長 渡邊学先生
10:00～11:30 研修 1 : 仲間の経験を聞いてみよう
司会 ; 静岡県病院薬剤師会学術部 副部長 宮本康敬先生
10:00～10:20 講演 1 ; 『育休を経験して感じたこと』
講師 ; 沼津市立病院 薬剤部 福本康之先生
10:20～10:40 講演 2 ; 『出向して初めて見えたこと～他施設で得た経験と学び～』
講師 ; 聖隷浜松病院 薬剤部 藤城諒美先生
10:40～11:00 講演 3 ; 『磐田市立総合病院における周術期関連チームの立ち上げ』
講師 ; 磐田市立総合病院 薬剤部 田代将貴先生
11:00～11:30 総合討論
13:00～16:00 研修 2 : 組織の中での活躍する薬剤師 (ワールドカフェ)
16:20～17:20 研修 3
静岡県病院薬剤師会学術部 副部長 望月敬浩先生
『中堅・リーダー薬剤師として、ビジネスパーソンとして輝いていくために』
講師 ; 静岡県病院薬剤師会 常任理事 川上純一先生
17:20～17:30 閉会挨拶 静岡県病院薬剤師会学術部 部長 奥村知香先生
- 8) 日本病院薬剤師会東海ブロック日本薬学会東海支部合同学術大会 2025 (三重)
日程 : 2025 年 10 月 26 日 (日)
会場 : 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス
テーマ : 若手が輝き躍動する薬学の未来認定
大会長 : 三重大学医学部附属病院薬剤部 教授・部長 岩本卓也先生
参加費 : 一般・社会人大学院生 ; 3,000 円
大学院博士課程院生および博士後期課程院生 ; 500 円
大学院博士前期課程 (修士課程) 院生および学部学生 ; 無料

<学術研修委員会>

●2024 年度事業報告 (2025 年 1 月～3 月)

なし

●2025 年度事業報告 (2025 年 4 月～12 月)

1) 第 3 回 救急・集中医療を学ぶ会

申込人数 : 43 名、参加人数 : 40 名

日時 : 2025 年 12 月 2 日 (火) 19:00～20:30

配信 : ZOOM Webinar を用いた同時配信型 WEB 研修会

参加費 : 会員 ; 1,000 円非会員 ; 3,000 円

共催 : 静岡県病院薬剤師会、一般社団法人 日本血液製剤機構

単位 : 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 III-2 : 1 単位

<プログラム>

総合司会 : 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部 石田卓矢 先生

【一般講演】 19:00～19:30

「広がれ静岡県内に 救急・集中治療の輪」

中東遠総合医療センター 薬剤部 山本麻里子 先生

「集中治療室ってどんなところ？薬剤師は何をする？」

静岡県立総合病院 薬剤部 須山由佳子 先生

【特別講演】 19:30～20:30

「その一手が運命を決める！集中治療の戦場を読み解く薬剤師の頭の中とプロへの道」

高知大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 加藤隆寛 先生

閉会の辞：浜松医療センター 薬剤科 宮本康敬 先生

2) 第6回 薬剤師のための循環器疾患を学ぶ会

申込人数：47名、参加人数：46名

日時：2025年12月12日（金）18:50～20:30

配信：ZOOM Webinar を用いた同時配信型 WEB 研修会

参加費：会員；1,000円非会員；3,000円

共催：静岡県病院薬剤師会、トーアエイヨー株式会社

単位：日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2：1単位

<プログラム>

【学術提供】 18:50～19:00

「トルバプタン OD錠 3.75mg 「TE」 トーアエイヨー株式会社

閉会の辞 浜松医療センター 薬剤科 宮本康敬 先生

司会：共立蒲原総合病院 薬局 渡辺俊輔 先生、富士市立中央病院 薬剤科 仁藤裕也 先生

【講演①】 19:00～19:30

「当院における入院前から退院までの薬剤師の取り組み」

静岡済生会総合病院 薬剤部 南雲あゆみ 先生

【講演②】 19:30～20:30

「虚血性心疾患の治療について」

静岡済生会総合病院 循環器内科 副院長 山田 実 先生

閉会の辞 浜松医療センター 薬剤科 宮本康敬 先生

<がん専門薬剤師部門>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

なし

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

1) 2025年度 静岡県病院薬剤師会 第1回 がん薬物療法を学ぶ会

2025年7月18日（金） 18:55～20:45

【特別講演1】 19:00～19:50

座長：順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 南雲昭人 先生

「テーマ：乳癌薬物療法の変遷」

演者：静岡県立静岡がんセンター 乳腺外科 医長 林 友美 先生

【特別講演2】 19:50～20:30

座長：沼津市立病院 薬剤部 平野 雄一 先生

「テーマ：乳癌薬物療法における副作用マネジメント」

演者：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 副薬剤長 石川 寛 先生

【確認試験】 20:30～20:45

日本病院薬剤師会専門薬剤師・認定薬剤師の認定講習会 がん領域：0.75単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2 1単位

日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師制度 1単位

参加者数：63名

2) 2025年度 静岡県病院薬剤師会 第2回 がん薬物療法を学ぶ会

2025年9月26日（金） 19:00～20:50

【講演①】 19:05～19:35

座長：静岡県立総合病院 薬剤部 武田理奈 先生

「現在の制吐療法における臨床疑問 ～日々の薬剤師による患者支援から～」

演者：静岡市立清水病院 薬剤部 副技師長 杉山 弘樹 先生

【講演②】 19:35～20:35

座長：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 副薬剤長 石川 寛 先生

「肺癌の日常診療 ～画像検査を中心に～」

演者：静岡県立総合病院 呼吸器内科 医長 三枝美香 先生

【確認試験】 20:35～20:50

日本病院薬剤師会専門薬剤師・認定薬剤師の認定講習会 がん領域：0.75単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-2 1単位

日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師制度 1単位

参加者数：20名

3) 2025年度 静岡県病院薬剤師会 第3回 がん薬物療法を学ぶ会

2025年11月13日(木) 19:00~20:45

特別講演Ⅰ (19:00~19:40)

座長：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 副薬剤長 石川 寛 先生

「がん薬剤師外来を含めた患者サポートの取り組み」

医療法人雄心会 青森新都市病院 診療支援部長 兼 薬剤科長 坂田幸雄 先生

特別講演Ⅱ (19:40~20:30)

座長：順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 南雲 昭人 先生

「乳がん治療における新規ADCダクトロウエイの位置付けと副作用マネジメント」

静岡県立静岡がんセンター 乳腺腫瘍内科 部長 徳留なほみ 先生

【確認試験】 20:30~20:45

日本病院薬剤師会専門薬剤師・認定薬剤師の認定講習会 がん領域：0.75 単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 III-1 1 単位

日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師制度 1 単位

参加者数：21 名

<感染制御専門薬剤師部門>

●2024年度事業報告(2025年1月~3月)

・2024年度 第3回 静岡県病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師部門研修会 感染症薬物療法を学ぶ会

日時：2025年2月28日(金) 19:00 ~ 20:40 ZOOM ウェビナーによるオンライン研修会

主催：静岡県病院薬剤師会

【一般講演】「経口抗菌薬のレクチャー」

静岡県立総合病院 薬剤部 須山 由佳子 先生

【総合討論】「経口抗菌薬の適正使用を語り合おう！ -アンケート結果も交えて-」

パネリスト：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 望月 敬浩 先生

熱海所記念病院 薬剤科 内田 盛葵 先生

静岡県立総合病院 薬剤部 須山 由佳子 先生

聖隷三方原病院 薬剤部 渡嘉敷 俊介 先生

【特別講演】「AWaRe 分類のいいところ、悪いところ -Be aware of AWaRe's risk」

大阪大学医学部附属病院 感染制御部/感染症内科/小児科 助教 日馬 由貴 先生

認定：日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師・認定薬剤師 0.75 単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (IV-2 感染制御・管理) 1 単位

申込数：54 名

参加数：47 名 (非会員：25 名)

●2025年度事業報告(2025年4月~12月)

1)2025年度 第1回 静岡県病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師部門研修会 感染症薬物療法を学ぶ会

日時：2025年9月5日(金) 19:00 ~ 20:40 ZOOM ウェビナーによるオンライン研修会

主催：静岡県病院薬剤師会

【基礎レクチャー①】「抗菌薬の基本 ~どのように抗菌薬を選ぶのか?~」

菊川市立総合病院 感染管理対策室 日下 豊史 先生

【基礎レクチャー②】「抗菌薬の基本 ~抗菌スペクトルと特徴~」

磐田市立総合病院 薬剤 片桐 崇志 先生

【症例検討】「尿路感染症の抗菌薬選択、効いていない時はどうする?」

沼津市立病院 薬剤部 福本 康之 先生

認定：日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師・認定薬剤師 0.75 単位

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (IV-2 感染制御・管理) 1 単位

申込数：89 名

参加数：82 名 (非会員：25 名)

2)静岡県内における抗菌薬適正使用体制加算の算定に関するアンケート調査の実施

・アンケート調査は2回実施

1回目 提出期限：2025年1月末、2024年度第1~3回

2回目 提出期限：2025年6月末、2024年度第1回~2025年度第1回

・回答率：39.1% (61/156)

・データの公表

静岡県病院薬剤師会ホームページ→1回目および2回目の結果をそのつど報告

静岡県病院薬剤師会会報(2025年10月号)→1~2回目の結果をまとめて報告

第35回日本医療薬学会年会→演題名：「静岡県における抗菌薬適正使用体制加算に関する取り組みについての

アンケート調査」で発表。演者：静岡県立総合病院 薬剤部 須山 由佳子 先生

<精神科専門薬剤師部門>

●2024年度事業報告(2025年1月~3月)

第3回精神科薬物療法を学ぶ会

日時：2025/1/30 18:50~21:15

開催形式：Web ZOOM ウェビナー

共催：エーザイ株式会社

講演内容：医療安全を踏まえた睡眠薬の使い方

演者：順天堂大学医学部附属静岡病院 メンタルクリニック 教授 桐野衛二 先生

講演内容：病棟の医療安全～睡眠薬の選択含め～

演者：「総合病院の立場から」聖隷浜松病院 薬剤部 奥村知香先生

「中小病院の立場から」菊川市立総合病院 薬剤部 薄根慧先生

「単科病院の立場から」沼津中央病院 薬剤課 鈴木智規先生

座長：静岡県立総合病院 薬剤部 木苗佑介 先生

申込数：34名

参加人数：34名

うち他県参加者：東京3名 愛知1名 大阪1名 兵庫1名 福井1名 大分1名 鹿児島1名

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

2025年度報告

すべて：ZOOM Webinar を用いた同時配信型 Web 研修会とした。

第1回は自主開催、第2・3回はメーカーとの共催とした。第2、3回は2026年1～3月を予定していたが、新薬に関する話題提供可能な演者の選定に難渋し、3回目は次年度開催に持ち越しとなった。

第1回は、集中治療に関連した話題で開催したところ、過去数年間で最大の参加人数となった。

総合病院にも関連した話題の方が多くの参加が期待できると思われる。

1) 第1回精神科薬物療法を学ぶ会

日時：2025/7/17 19:00～20:45

開催形式：Web ZOOM ウェビナー

共催：なし

講演内容：集中治療室における鎮静・鎮痛・せん妄管理

演者：順聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部 課長 前田幹広 先生

座長：静岡県立総合病院 薬剤部 木苗佑介 先生

申込人数：65名

参加人数：63名

うち他県参加者：北海道1名 山形1名 東京2名 兵庫1名 岡山1名 広島1名 福岡1名 大分1名

<妊婦・授乳婦専門薬剤師部門>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

・2024年度第2回妊婦授乳婦薬物療法を学ぶ会

日時：令和6年2月20日（木）18:50～20:40 ZOOM ウェビナーによるオンライン研修会

共催：静岡県病院薬剤師会、持田製薬株式会社

開会挨拶・単位取得方法の説明：聖隷浜松病院 薬剤部 藤城 諒美 先生

特別講演：座長 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部 大城 隼也 先生

「妊娠中の消化器症状への薬物療法 - 悪阻・胃痛・心窩部痛・下痢・便秘・など-」

関西医科大学附属病院 産婦人科 診療教授 森川 守先生

単位：日本病院薬剤師会 専門薬剤師・認定薬剤師の認定講習会 妊婦・授乳婦領域 0.75 単位（予定）

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 V-3 1 単位（予定）

参加人数：申し込み人数 30人

単位承認人数 27人（キーワード不正解、キーワード回答なし、ログ時間未達で3人未承認）

県外人数 7人

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

妊婦授乳婦薬物療法を学ぶ会の第1回目を開催予定だったが、実現せず

薬剤業務部

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

1. 令和6年度 薬剤師確保検討会参加

日時：第3回 令和7年1月16日（木）18:00～

場所：静岡県庁 参加者：瀧、芹沢

2. 静岡県病院合同業界研究会開催（第2回）への協力

日時：令和7年2月23日（日）13:00～

参加施設 36病院（33法人）、学生参加人数 38名（事前予約51名）

特別講演として2演題を県病薬から担当

「病院が求めている人材等について」 牧野副会長

「病院薬剤師のキャリアアップについて」 嘉屋先生

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

1. 薬剤業務部全体会議

日時：令和7年6月7日（土）15:00～

場所：静岡県薬剤師会館 2階「役員会議室」

議題：薬剤業務部全体および各委員会の活動について

2. 令和7年度 薬剤師確保検討会参加

日時：第1回 令和7年6月2日（木）16:30～

第2回 令和7年10月10日（金）15:00～

- 場 所：静岡県庁 参加者：瀧、芹沢
3. 静岡県病院合同業界研究会開催（第1回）への協力

日 時：令和7年8月8日（日）13：00～
 参加施設 38 病院（35 法人）、学生参加人数 37 名（事前予約 43 名）
 特別講演として2 演題を県病薬から担当
 「病院薬剤師のお仕事について」 瀧副会長
 「静岡県病院薬剤師会の人材育成について」 渡邊会長
 4. 薬学部進学セミナーへの協力

<薬学部コース>
 日 時：令和7年10月4日（日）13：00～
 場 所：静岡県立大学
 講師派遣「病院薬剤師の紹介」 櫻井副会長
 <病院薬剤部・薬局コース>
 日 時：令和7年12月13日（土）14：00～
 場 所：磐田市立総合病院
 施設選定および視察 瀧
 5. 日病薬令和8年度薬剤師臨床研修 病院間連携事業 事前説明会(web)への参加

日 時：令和7年12月23日（火）18：00～
 参加者：瀧

<医療連携委員会>

●2024年度事業報告（2025年1月～3月）

1. 中堅研修（マネジメント）の開催

日 時：令和7年1月26日（日）9：45～17：50
 場 所：静岡県薬剤師会館
 参加者：23名
 研修テーマ：「離職防止にも繋がる働きやすくやりがいのある職場を作っていこう」
 内 容：
 講演1「中堅薬剤師として知っておきたいハラスメントとマネジメントの基礎知識～
 心理的安全性の高い職場を目指そう!!～」
 講師 静岡県病院薬剤師会 会長 渡邊 学 先生
 講演2「働きやすい職場作りのための KAIZEN のススメ～中堅薬剤師のリーダーシ
 ャップに期待して～」
 講師 医療法人香徳会経営 企画部 統括事務センター 兼
 情報管理室 医療 DX プロジェクト 酒向 幸 先生
 グループワーク「現場で活かす！病院薬剤師のやりがいのある組織創りのためのス
 キルアップトレーニング」
 講師 株式会社 pharmake 田口 恵実 先生
 講演3「静岡県の薬剤師確保事業について」
 講師 静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課 専門主査 新井 健央 先生
 講演4「病院薬剤師に知っていただきたい医科診療報酬や医療法等に基づく制度」
 講師 日本病院薬剤師会 副会長 川上 純一 先生
2. 薬薬連携推進のための意見交換会への参加

日 時：令和7年2月1日（土）16：00～18：00
 場 所：静岡県薬剤師会館3階 大会議室
 参加者：瀧、原田、矢部、青野、望月、嘉屋、松原、山下、小林、杉山
 内 容：トレーニングレポートの運用について、薬品不足の対応について、その他

●2025年度事業報告（2025年4月～12月）

1. 薬剤業務向上加算に係る施設マッチング業務の開始
令和7年7月1日より開始（静岡県病院薬剤師会HP上に公開）
2. 薬剤業務向上加算にかかる出向研修モデル作成の手引きの説明会 WEB への参加
日 時：令和7年8月22日（金）
参加者：原田
3. 日本病院薬剤師会地域医療連携委員会アンケート調査への回答
4. 静岡県病院薬剤師会中堅研修会への運営スタッフ派遣
日 時：令和7年9月21日（日）
参加者：瀧、望月、松原、山下
5. 薬薬連携推進のための意見交換会への参加
日 時：令和7年10月25日（土）16：00～18：00
場 所：静岡県薬剤師会館3階 大会議室
参加者：瀧、林、矢部、青野、望月、益田、山下、嘉屋、太田
内 容：トレーニングレポートの「質」の向上のための取り組みについて、
ポリファーマシー対策の現状について、ポリファーマシーにおける薬薬連携の取り組みについて、
その他
6. 静岡医薬品安全性研究会との共催

日 時:11月8日(土) 15:00～

場 所:レイアップ御幸町ビル

特別講演Ⅰ「薬剤師が知るべき最新ポリファーマシー対策

薬剤師を含めた多職種連携を実現するために」

講師:国立長寿医療研究センター 薬剤部 溝神 文博先生

特別講演Ⅱ「ポリファーマシーの改善を目指した抗コリン負荷スコアの開発と活用」

講師:静岡県立大学 薬学部 教授 尾上 誠良 先生

参加人数:現地参加 31名(病院薬学認定単位 18名)、WEB参加 64名

7. 静岡県薬剤師会事業への協力

メディアメッセージ 2025 への運営スタッフ派遣

日 時:令和7年11月15日(土)

参加者:益田、山下

8. マネジメント研修の開催

日 時:令和7年11月30日(日) 9:30～16:30

場 所:静岡労政会館 5階 第3会議室+展示室

参加者:30名

研修テーマ:「離職防止にも繋がる働きやすい職場環境づくりについて」

内 容:

研修1「職場におけるハラスメント防止策」

講師 ふじのくに医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー 圓山 光夫 先生

「静岡県の薬剤師確保事業について」

講師 静岡県健康福祉部生活衛生局薬事課 技監兼課長代理 中村 孝寛 先生

研修2「病院薬剤師に知っていただきたい医科診療報酬や医療法等に基づく制度」

講師 日本病院薬剤師会 副会長 川上 純一 先生

研修3「チームを育てる、自分も守る:病院薬剤師の新しいマネジメント」

講師 株式会社 pharmake 田口 恵実 先生

<中小病院・診療所委員会>

●2024年事業報告(2025年1月～3月)

1. 静岡県薬剤師会中小病院メーリングリストによる全国研修会のお知らせ

●2025年事業報告(2025年4月～12月)

1. 6月7日(土) 薬剤業務部全体会議への参加(静岡県薬剤師会館) 各委員会との意見交換と意識共有
2. 10月19日(金) 日病薬キックオフセミナーへの参加
未来の薬剤師を共に育てる『薬剤師臨床研修』キックオフセミナー
～全ての新人薬剤師のための新たな研修スタンダード～
3. 10月26日(日) 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会にて「薬学生のための中小病院・精神科病院業務紹介コーナー」の開設。(鈴鹿医療科学大学白子キャンパス3号館 中央ホール)
4. 10月26日(日) 令和6年度東海ブロック中小病院・療養病床・診療所・精神科病院担当者会議への参加。
日本病院薬剤師会各委員会からの報告。その後令和8年度診療報酬改定について、病院薬剤師確保の取り組みについて協議 (鈴鹿医療科学大学白子キャンパス3号館 M会場)
5. 静岡県薬剤師会中小病院メーリングリストによる全国研修会のお知らせ

<学生実習委員会>

●2024年度事業報告(2025年1月～3月)

1. 第2回東海地区調整機構合同会議への参加
1月25日 Web開催
2. 静岡県立大学薬学部実務実習協議会への参加
1月20日 於:静岡県立大学看護学部棟
3. 東海薬学教育連携コンソーシアム主催
「臨床における実務実習ガイドラインに準拠した実務実習・追加の実習を考えるFDワークショップ」
3月15日 於:名古屋市立大学薬学部 2名参加

●2025年度事業報告(2025年4月～12月)

1. 第1回東海地区調整機構合同会議への参加
5月24日 Web開催
2. 認定実務実習指導薬剤師養成講習会(新規・更新)
6月8日 静岡県薬剤師会館 新規6名参加、更新10名参加
9月7日 浜松市薬剤師会研修室 新規1名参加、更新6名参加
10月25日 沼津薬剤師会医薬分業推進支援センター 新規8名参加、更新1名参加
3. 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップへの参加
7月20、21日 於:静岡県立大学薬学部棟・一般教育棟 17名参加
4. 静岡県立大学 O S C Eへの外部評価者派遣
11月15日 直前評価者講習会 於:静岡県立大学
12月6日 O S C E本番 於:静岡県立大学 外部評価者として6名派遣

5. その他

2026 年度病院実務実習調整結果の施設確認

< 災害対策委員会 >

●2024 年度事業報告（2025 年 1 月～3 月）

1. 災害対策に関する報告訓練及びアンケート調査の実施
日本病院薬剤師会で整備している Google フォームを用いて、災害発生時に被災した病院薬剤部門の状況を把握するための報告訓練を実施した。また、会員施設の災害対策に関する状況を把握し、県病薬の災害対策に関する事業計画の参考とするためにアンケート調査を行った。（2024 年 12 月 13 日～2025 年 1 月 24 日）
2. 令和 6 年度災害対策研修会の開催
2025 年 1 月 30 日（木） 19:00～20:30
一般講演 聖隷浜松病院 薬剤部 柏原道志先生
「能登半島地震支援活動での薬剤師の関わり～被災者への脱水・栄養状態指導について～」
特別講演 静岡大学情報学部行動情報学科 准教授 梶原千里先生
「病院における災害への備え」
3. 一般社団法人日本災害医学会 災害薬事研修コース（PhDLS）開催の後援
2025 年 3 月 15 日（土） 17:30～20:30 PhDLS インストラクターコース
（静岡県男女共同参画センター「あざれあ」5F 503）
2025 年 3 月 16 日（日） 8:45～17:15 PhDLS プロバイダーコース
（静岡県立総合病院先端医学棟 2F 教育研修部 メディカルスキルアップセンター）

●2025 年度事業報告（2025 年 4 月～12 月）

1. 会議への出席・参加
2025 年 4 月 20 日（日） 10:00～14:55
全国都道府県病院薬剤師会災害担当者会議 WEB（日本病院薬剤師会）
2. 調査・登録等
令和 7・8 年度災害登録派遣薬剤師の募集（日本病院薬剤師会）
令和 5・6 年度：3 名 → 令和 7・8 年度：5 名登録（2 名追加）
3. 災害対策に関する報告訓練の実施
日本病院薬剤師会が Google フォームを用いて作成した「薬剤部門 被災状況・支援ニーズ報告フォーム Ver1.0」により、災害発生時に被災した病院薬剤部門の状況を把握するための報告訓練を実施した。（2025 年 8 月 18 日～2025 年 9 月 19 日）
4. 災害対策に関するアンケート調査の実施
会員施設の災害対策に関する状況を把握し、県病薬の災害対策に関する事業計画の参考とするためにアンケート調査を行った。（2025 年 12 月 15 日～2026 年 1 月 23 日）
5. 災害発生時の情報共有体制の強化
 - ①災害関係者の LINEWORKS 登録
会長、薬剤業務部長、災害対策委員会（4 名）、災害薬事コーディネーター（3 名）、災害登録派遣薬剤師（5 名）、事務局の合計 14 名（兼務 1 名有り）
 - ②緊急時における会員施設への連絡体制の整備
災害発生時に会員施設に対して、日本病院薬剤師会が Google フォームを用いて被災状況の報告を依頼するための連絡手段の一つとして、災害対策委員会が会員施設のメールアドレスを保有し、電子メールで緊急連絡できる体制を整備した。

東部支部

東部支部長 竹下 秀司

● 2024年度事業報告（2025年1月～3月）

I. 2024年度 東部支部理事・評議員会

日 時：2025年2月5日（水）

形 式：オンライン会議

報告事項 ・2024年度 事業報告（中間）

・2024年度 会計報告（中間）

協議事項 ・2025年度 事業計画案

・2025年度 支部例会、支部研修会の開催方針

・東部支部例会 当番病院の順番

日 時：2025年3月26日（水）

形 式：回議（メールによる）

報告事項 ・2024年度決算報告

協議事項 ・2025年度予算案 承認

II. 伊東市民病院漢方勉強会

日時：2025年1月23日（木）18：30～20：00

会場：伊東市民病院 1F『講堂』

内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説
漢方基礎理論③

講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）

参加人数：13名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年2月27日（木）18：30～20：00

会場：伊東市民病院 1F『講堂』

内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説
漢方基礎理論④

講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）

参加人数：11名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年3月27日（木）18：30～20：00

会場：伊東市民病院 1F『講堂』

内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説
漢方基礎理論⑤

講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）

参加人数：11名 認定単位：V-1 1単位

III. 東部輸液療法研究会 応用編

日時：2025年1月28日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講 義：「心臓リハビリテーションと栄養」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：18名 認定単位：V-2 1単位

日時：2025年3月25日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講 義：「酸塩基平衡」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：42名 認定単位：V-2 1単位

VI. 東部輸液療法研究会 基礎編

日時：2025年2月25日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「電解質異常」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：13名

V. 東部支部例会

日 時：2025年2月27日（木）18:45 ～ 20：30

会 場：プラサヴェルデ

共催・情報提供：キッセイ薬品工業株式会社

総合司会：順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 杉本 智恵子 先生

座長：順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 植松 卓也 先生
一般演題：「ベンダムスチン 10 分間投与における血管障害発生率に関する観察研究」
演者：順天堂大学医学部附属静岡病院 薬剤科 磯 知輝 先生
特別講演：「免疫性血小板減少性紫斑病の診断と治療の実際」
演者：順天堂大学医学部附属静岡病院 血液内科 先任准教授 高野 弥奈 先生
参加人数：40 名 認定単位：V-2 0.5 単位

VI. 静岡県病院薬剤師会東部支部 富士・富士宮ブロック会学術研修会

日時：2025 年 3 月 12 日（水） 19：00～20：10
会場：富士市交流プラザ
座長：聖隷富士病院薬剤課 薬局長 須田 智 先生
特別講演：「乳癌の薬物療法の最近の話題」
演者：富士宮市立病院 外科 診療部長 小倉廣之 先生
参加人数：31 名 認定単位：V-2 0.5 単位

●2025年度事業報告（2025年1月～3月）

I. 東部支部例会

日時：2025 年 4 月 25 日（金） 18：45～20：45
会場：プラサヴェルデ
共催・情報提供：大塚製薬株式会社
座長：静岡がんセンター 佐藤 哲 先生
一般演題：『調剤補助員へのタスクシフト～静岡がんセンター薬剤部における成果と今後の展望～』
演者：静岡がんセンター 橋爪 孝弘 先生
特別講演：『アルツハイマー型認知症で遭遇する行動・心理症状への新たなアプローチ』
演者：鷹岡病院 副院長 小田 理史 先生
参加人数：80 名 認定単位：V-2 0.5 単位

日時：2025 年 6 月 18 日（水） 19：00～20：30
会場：プラサヴェルデ 402 会議室
共催・情報提供：第一三共株式会社
座長：静岡医療センター 薬剤部 部長 古屋 裕之 先生
一般演題：「当院での AST 活動報告～カルバペネム系抗菌薬供給不安定への対応～」
演者：静岡医療センター 薬剤部 近藤 響子 先生
特別講演：『COVID-19 とインフルエンザの治療および予防戦略』
演者：愛知医科大学 医学部 臨床感染症学講座 主任教授 三嶋 廣繁 先生
参加人数：50 名 認定単位：V-2 0.5 単位

日時：2025 年 8 月 26 日（水） 19：00～20：30
会場：プラサヴェルデ 402 会議室
共催・情報提供：杏林製薬株式会社
座長：共立蒲原総合病院 薬局 薬局長 竹下 秀司 先生
一般演題：「療養病棟の高齢入院患者における PIMs の使用状況調査」
演者：共立蒲原総合病院 薬局 鈴木 恵子 先生
特別講演：『市中発症の呼吸器感染症治療 -成人肺炎診療ガイドラインを中心に-』
演者：静岡済生会総合病院 呼吸器内科 部長 池田 政輝先生
参加人数：30 名 認定単位：V-2 0.5 単位

日時：2025 年 10 月 22 日（水） 18：45～20：30
会場：プラサヴェルデ 401 会議室
共催・情報提供：エーザイ株式会社
座長：富士市立中央病院 薬剤科 加藤 寛史 先生
一般演題：『身体拘束最小化チームにおける薬剤師の役割』
演者：富士市立中央病院 薬剤科 鈴木岳瑠 先生
特別講演：『病棟での睡眠薬の適正使用について』
講師：静岡県立がんセンター 腫瘍精神科 部長 新里 馨 先生
参加人数：46 名 認定単位：III-1 1 単位

日時：2025 年 12 月 9 日（火） 19：00～20：30
会場：プラサヴェルデ 407 会議室（Web 配信あり）
共催：日本イーライリリー株式会社、田辺三菱製薬株式会社
座長：富士宮市立病院 薬剤部長 益田 和彦先生
特別講演：『合併症予防を目指す 2 型糖尿病の治療選択
～GIP/GLP-1 受容体作動薬への期待～』
講師：佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 教授 肝疾患センター センター長
高橋 宏和 先生
参加人数：41 名（会場：32 名、WEB：9 名） 認定単位：V-2 1 単位

II. 東部支部研修会

日時：2025年5月15日(火) 18:50～20:30

会場：プラサヴェルデ 402 会議室

共催・情報提供：株式会社メディセオ

座長：共立蒲原総合病院 薬局 渡辺 俊輔 先生

『公正競争規約とは？～医薬品卸の規約について～』

講師：医療用医薬品卸売業公正取引協議会静岡支部 支部長 本庄 茂 先生

参加人数：26名 認定単位：I-3 1単位

日時：2025年7月9日(水) 18:50～20:30

会場：プラサヴェルデ 4F 401 会議室

共催・情報提供：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン(株)

座長：一般財団法人 恵愛会 聖隷富士病院 薬局長 須田 智 先生

特別講演：『ここまできた潰瘍性大腸炎の分子標的治療薬』

演者：医療法人社団晃輝会 大堀 IBD クリニック 院長、東京医科大学病院 消化器内科客員教授 吉村 直樹 先生

参加人数：24名 認定単位：V-2 1単位

日時：2025年9月16日(火) 18:45～20:30

開催形式：WEB-EXによるオンライン研修会

共催・情報提供：日本イーライリリー株式会社

司会：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 副薬剤長 石川 寛 先生

基調講演：「血管新生阻害薬の副作用マネジメントのポイント」

演者：静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 小柴 聖史 先生

特別講演：「肺癌薬物療法 up to date」

演者：浜松医療センター 腫瘍内科部長 兼 呼吸器内科医長 小澤 雄一 先生

参加人数：46人 認定単位：V-2 0.5単位

日時：2025年11月12日(水) 18:45～20:30

会場：プラサヴェルデ 4F 402 会議室

共催・情報提供：ニプロ(株)

座長：JA 静岡厚生連中伊豆温泉病院 薬剤科 佐藤 翼 先生

特別講演：『前立腺がんの治療に関して』

演者：浜松医科大学 医学部 医学科 泌尿器科学講座 教授 稲元 輝生 先生

参加人数：17名 認定単位：V-2 1単位

日時：2025年12月17日(水) 19:00～20:45

会場：WEB 開催

共催・情報提供：東和薬品(株) 協力：沼津薬剤師会

座長：静岡がんセンター 薬剤部 副薬剤部長 石川 寛 先生

講演1：調剤薬局から考える地域への医療連携～病院薬剤師・調剤薬局薬剤師の視点から～

演者：日本調剤名大前薬局 薬局長 鈴木 大介 先生

講演2：地域包括ケアにおける薬剤師の役割理解と連携を考える～治療と生活をつなぐ薬のバトン～

演者：台東病院 薬剤部 室長 鈴木 慶介 先生

参加人数：55名 認定単位：III-2 1単位

III. 静岡腎と薬剤研究会

日時：2025年9月6日(土) 14:50～17:00

場所：レイアップ御幸町ビル7D 静岡市葵区11-8 御幸町ビル7階

共催・情報提供：キッセイ薬品工業(株)

<ミニレクチャー> 座長：富士宮市立病院 薬剤部 飯干 茜 先生

講演1：患者の嗜好を考慮した『リン吸着薬変更プロトコル』：地域薬局薬剤師と透析クリニック医師とのコラボレーション

演者：やまうち薬局相生町店 鈴木 寛 先生

講演2：腎機能推算式と腎障害の定義について

講師：焼津市立総合病院 薬剤部 渡部 紘三 先生

<特別講演> 座長 やまうち薬局相生町店 鈴木 寛 先生

講演：ANCA 関連血管炎について

演者：富士宮市立病院 腎臓内科 診療部長 榎間 昌哲 先生

参加人数：23人 認定単位：V-2 1単位

IV. 今日からはじめる感染症セミナー

日時：2025年11月14日(金) 19:00～20:30

会場：Zoom ウェビナー

座長：望月 敬浩 先生 静岡県立静岡がんセンター 薬剤部

特別講演：明日から使える臨床推論 肺炎の診断と原因微生物を絞り込むプロセスについて考える

演者：静岡県立静岡がんセンター感染症内科 中屋 雄一郎 先生
参加人数：31名 認定単位：Ⅲ-1 1単位

V. 東部輸液療法研究会 応用編

日時：2025年5月27日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講義：「電解質異常（カリウム）」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：45名 認定単位：V-2 1単位

日時：2025年7月22日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講義：「腎不全の輸液栄養管理」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：51名 認定単位：V-3 1単位

日時：2025年9月30日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講義：「輸液の配合変化 外観変化あり」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：44名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年11月25日（火） 18：30～20：30

会場：Zoom ウェビナー

講義：「周術期体液管理」（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：37名 認定単位：V-2 1単位

VI. 東部輸液療法研究会 基礎編

日時：2025年4月22日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「輸液の基本、水・電解質輸液の成り立ち、脱水のモニタリング」

（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：22名

日時：2025年6月24日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「栄養の基礎、末梢静脈栄養」

（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：17名

日時：2025年8月26日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「中心静脈栄養、脂肪乳剤について」

（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：17名

日時：2025年10月28日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「輸液の配合変化 外観変化なし」

（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：16名

日時：2025年12月23日（火）18:30-19:30

会場：ZOOM ウェビナー

講義：「高齢者の輸液栄養管理」

（株）大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏

参加人数：18名

VII. 静岡県病院薬剤師会東部支部 富士・富士宮ブロック会学術研修会

日時：2025年8月28日（木）

会場：富士市交流プラザ会議室2階「会議室1」

共催：田辺三菱製薬（株）

特別講演 19：00-20：00

座長：聖隷富士病院 薬剤課 須田 智 先生

「循環器医から見た薬剤的肥満治療の意義」

森山記念病院 循環器センター長 清水 有宏 先生

参加人数：17名 認定単位：V-2 0.5単位

VIII. 伊東市民病院漢方勉強会

日時：2025年4月24日（木）18：30～20：00
会場：伊東市民病院 1F『講堂』
内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説 漢方基礎理論⑥
講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）
参加人数：12名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年5月22日（木）18：30～20：00
会場：伊東市民病院 1F『講堂』
内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説 漢方基礎理論⑦
講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）
参加人数：13名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年6月26日（木）18：30～20：00
会場：伊東市民病院 1F『講堂』
内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説 漢方基礎理論⑧
講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）
参加人数：11名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年7月24日（木）18：30～20：00
会場：伊東市民病院 1F『講堂』
内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説 漢方基礎理論⑧
講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）
参加人数：11名 認定単位：V-1 1単位

日時：2025年9月25日（木）18：30～20：00
会場：伊東市民病院 1F『講堂』
内容：高山著『漢方常用処方解説』をテキストに中医学解説 漢方基礎理論⑨
講師：秋田大学医学部 非常勤講師 大武 光先生（中医師）
参加人数：8名 認定単位：V-1 1単位

●2024年度事業報告(2025年1月～3月)

I. 2024年度中部支部 理事・役員会

第2回中部支部理事・役員会

日 時 2025年1月21日(火) 18:00

形 式 web会議(ZOOM)

報告事項 2024年度 事業報告(中間)

2024年度 会計報告(中間)

協議事項 2025年度事業計画案

2025年度中部支部組織体制

2025年度支部例会開催方針

静岡県病薬総会役割について

II. 2024年度中部支部評議員会

第2回中部支部評議員会

日 時 2025年2月17日(月) 18:10

場 所 レイアップ御幸町ビル 6階 6-E

報告事項 2024年度 事業報告(中間)

2024年度 会計報告(中間)

協議事項 2025年度中部支部組織体制

2025年度支部例会開催方針

静岡県病薬総会役割について

III. 2024年度静岡県中部支部例会

第10回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年1月28日(火) 18:45～20:45

会 場 レイアップ御幸町ビル CSA貸会議室 5階 5-D

製品紹介 高田製薬株式会社

会員報告 当院におけるタスクシフト・タスクシェア

清水厚生病院 薬剤科 岡部 加純 先生

特別講演 大腸癌・胃癌における薬物療法について

静岡県立総合病院 腫瘍内科 部長 多久 佳成 先生

当番病院 清水厚生病院

参加人数 38名 病薬認定(V-2) 1単位(26名) 日薬研修センター1単位(6名)

第11回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年2月17日(月) 18:30～20:45

会 場 レイアップ御幸町ビル CSA貸会議室 6階 6-D

製品紹介 沢井製薬株式会社

会員報告 薬剤師外来の立ち上げと現状 ～3年目薬剤師の視点から～

静岡市立清水病院 薬剤部 高田 真子 先生

特別講演 病院薬剤師が知るべき最新ポリファーマシー対策 ～薬剤師を含めた多職種連携を実現するために

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部 溝神 文博 先生

当番病院 静岡市立清水病院

参加人数 44名 病薬認定(III-2) 1単位(30名) 日薬研修センター1単位(9名)

第12回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年3月7日(金) 18:45～20:45

会 場 レイアップ御幸町ビル CSA貸会議室 6階 6-D

製品紹介 エーザイ株式会社

会員報告 当院NICUにおける病棟薬剤業務について

静岡県立こども病院 薬剤室 野間口 財 先生

特別講演 医療安全を考慮した睡眠薬選択の標準化を考える

佐賀大学 薬剤部 祖川 倫太郎 先生

当番病院 静岡県立こども病院

参加人数 32名 病薬認定(IV-1) 1単位(23名) 日薬研修センター1単位(6名)

IV. 2024年度静岡中部輸液療法研究会

第4回 静岡中部輸液療法研究会

日 時 令和7年1月20日(月) 19:00～21:00

会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート 6F プレゼンテーションルーム

情報提供 イノソリッド配合経腸用半固形剤について 株式会社大塚製薬工場

活動報告 NST活動報告

コミュニティーホスピタル甲賀病院 薬剤科 山崎 直子 先生

講 義 ICU・救急領域での輸液・栄養管理について
株式会社大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏
参加人数 9名 病薬認定(Ⅲ-1) 1単位 (7名) 日薬研修センター1 単位 (1名)

第25回薬剤師セミナー 静岡中部輸液療法研究会
日 時 令和7年2月7日(水) 19:00~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 7F 7-D
情報提供 イノソリッド配合経腸用半固形液 株式会社大塚製薬工場
特別講演 基礎から学ぶ!血ガス分析と周術期管理の実践ガイド
日本大学医学部付属板橋病院 薬剤部 今井 徹 先生
参加人数 26名 病薬認定(Ⅲ-1) 1単位 (18名) 日薬研修センター1 単位 (3名)

第5回 静岡中部輸液療法研究会
日 時 令和7年3月10日(月) 19:00~21:00
会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート6階 プレゼンテーションルーム
製品説明 イノソリッド配合経腸用半固形剤について 大塚製薬工場
活動報告 NST 活動報告 焼津市立総合病院 薬剤部 上田 香織 先生
講 演 栄養評価・スクリーニングについて
株式会社大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 先生
参加人数 12名 病薬認定(Ⅲ-2) 1単位 (10名) 日薬研修センター1 単位 (2名)

V. 2024年度静岡中部がん化学療法勉強会

第36回 静岡中部がん化学療法勉強会
日 時 令和7年2月21日(金) 19:00~20:30
会 場 レイアアップ御幸町ビル 6階 6-C 会議室
一般講演 がん化学療法における制吐剤のマネジメント
藤枝市立総合病院 薬剤部 大畑 茂樹 先生
特別講演 肺癌の診断から治療・予後予測
藤枝市立総合病院 呼吸器内科 科部長 松浦 駿 先生
参加人数 24名 病薬認定(V-2) 1単位 (17名) 日薬研修センター1 単位 (2名)

VI. 2024年度静岡中部薬物療法研究会

第2回 静岡中部薬物療法研究会
日 時 令和7年2月4日(火) 19:00~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 5F 5-B 会場
症例検討 減量基準の腎機能評価について
焼津市立総合病院 薬剤部 渡部 紘三 先生
症例検討 副作用マネジメントも考慮して、処方提案を皆で検討しよう
静岡市立清水病院 薬剤部 更谷 和真 先生
参加人数 23名 病薬認定(Ⅲ-1) 単位 (18名) 日薬研修センター1 単位 (4名)

VII. 2024年度静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会

主催：静岡小児臨床研究ネットワーク／一般社団法人 TOMOSO
共催：一般社団法人 静岡市薬剤師会、静岡県病院薬剤師会中部支部

第64回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会
日 時 令和7年3月15日(土) 15:30~18:30
会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート6階 プレゼンテーションルーム
教育講演 平時のワクチン開発と次なるパンデミックへの備え
KM バイオロジクス株式会社 園田 憲悟 氏
教育講演 ウイルス感染に対する免疫の司令塔を活性化する乳酸菌の研究開発
キリンホールディングス株式会社 城内 健太 氏
特別講演 疾患からみる生下時から高齢者までの免疫の推移
聖マリアンナ医科大学 リウマチ・アレルギー内科 教授 森 雅亮 先生
参加人数 109名 病薬認定(V-1/2)各0.5単位(2名) 日薬研修センター2 単位(107名)

●2025年度事業報告(2025年4月~12)

I. 2025年度中部支部 理事・役員会

第1回中部支部理事・役員会
日 時 2025年8月26日(火) 18:30
場 所 web 会議(ZOOM)
議 題 今年度の中中部支部の運営について
中部支部評議員について
中部支部例会実施報告と今後の運営について

II. 2025年度中部支部評議員会

第1回中部支部評議員会

日 時 2025年4月24日(木) 18:10
場 所 レイアップ御幸町ビル 5階 5-B
報告事項 2024年度中部支部及び各研究会決算報告、会計監査
2025年度中部支部組織体制
協議事項 2025年度事業計画案
2025年度事業予算案

III. 2025年度静岡県中部支部例会

第1回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年4月24日(木) 18:45~20:45
会 場 レイアップ御幸町ビル 5F 5-D 会議室
製品紹介 中外製薬株式会社
会員報告 当院におけるプロトコールに基づく薬物治療
静岡県立総合病院 薬剤部 渡辺 日菜子 先生
特別講演 悪性リンパ腫の臨床
静岡県立総合病院 血液内科部長 野吾 和宏 先生
当番病院 静岡県立総合病院
参加人数 57名 病薬認定(V-2) 1単位(47名) 日薬研修センター1単位(8名)

第2回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年5月27日(火) 18:45~20:45
会 場 レイアップ御幸町ビル 5階 5-C 会場
製品紹介 ゼリア新薬工業株式会社
会員報告 当院におけるポリファーマシー対策
静岡市立静岡病院 薬剤部 松坂 めぐみ 先生
特別講演 薬剤性腸疾患 ~偽膜性大腸炎の診断と治療を中心に~
浜松医科大学 内科学第一講座 教授 兼 IBDセンター長 杉本 健 先生
当番病院 静岡市立静岡病院
参加人数 53名 病薬認定(IV-2) 1単位(44名) 日薬研修センター1単位(5名)

第3回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年6月26日(木) 19:00~20:45
会 場 レイアップ御幸町ビル 5階 5-D 会場
製品紹介
会員報告 高齢者入院時持参常用薬における転倒に影響する薬剤処方への調査
静岡厚生病院 薬剤科 菊池 亮大 先生
特別講演 薬剤師の歴史と現状の課題
有限会社ゼフィルス 石川薬局小売店 代表取締役 石川 幸伸 先生
当番病院 静岡厚生病院
参加人数 62名 病薬認定(I-3) 1単位(50名) 日薬研修センター1単位(5名)

第4回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年7月25日(金) 18:45~20:45
会 場 レイアップ御幸町ビル 5F 5-D 会議室
製品紹介 ユーシービージャパン株式会社
会員報告 整形外科病棟におけるPBPM
静岡赤十字病院 薬剤部 山崎 隆也 先生
特別講演 重症筋無力症の診断と治療
焼津市立総合病院 脳神経内科 科長 鈴木 洋司 先生
当番病院 静岡赤十字病院
参加人数 59名 病薬認定(V-2) 1単位(51名) 日薬研修センター1単位(4名)

第5回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年8月28日(木) 18:45~20:45
会 場 レイアップ御幸町ビル 6F 貸会議室 6-D
製品紹介 日本新薬株式会社
会員報告 当院における「薬剤総合評価調整加算」算定に向けた取り組み
静岡済生会総合病院 薬剤部 芳賀 若菜 先生
特別講演 悪性リンパ腫の治療戦略
静岡市立静岡病院 血液内科医長 坂本 奈美 先生
特別講演 高リスクAML治療の治療戦略
静岡県立総合病院 血液内科医長 齋藤 優 先生
当番病院 静岡済生会総合病院
参加人数 56名 病薬認定(V-2) 1単位(46名) 日薬研修センター1単位(7名)

第6回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年9月24日(水) 18:45~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 6F 6-D 会場
製品紹介 ニプロ株式会社
会員報告 廃棄薬剤を減らす取り組み
静岡徳洲会病院 薬剤部 谷 俊彦 先生
特別講演 前立腺がんを含む泌尿器科悪性腫瘍の薬物療法と腎移植の基礎知識
焼津市立総合病院 医務部長兼泌尿器科長 松本 明彦 先生
当番病院 静岡徳洲会病院
参加人数 44名 病薬認定(V-2) 1単位 (34名) 日薬研修センター1単位 (6名)

第7回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年10月22日(水) 18:45~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 6F 6-D 会場
製品紹介 エーザイ株式会社
会員報告 アズナイクリン系抗癌剤漏出に対する血管外漏出治療薬の使用経験からの考察
焼津市立総合病院 薬剤部 上田 香織 先生
特別講演 ポリファーマシー対策の up to date ~実践的アプローチと不眠症を考える~
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部 溝村 文博 先生
当番病院 焼津市立総合病院
参加人数 44名 病薬認定(III-1) 1単位 (37名) 日薬研修センター1単位 (7名)

第8回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年11月18日(火) 18:45~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 6F 6-D 会場
製品紹介 杏林製薬株式会社
会員報告 抗菌剤適正使用体制加算取得に向けた当院の取り組み
コミュニティーホスピタル甲賀病院 薬剤科 大石 真弓 先生
特別講演 細菌の特性から考える抗菌薬選択
東北医科薬科大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 教授 藤村 茂 先生
当番病院 コミュニティーホスピタル甲賀病院
参加人数 41名 病薬認定(IV-2) 1単位 (34名) 日薬研修センター1単位 (5名)

第9回 静岡県中部支部例会

日 時 令和7年12月17日(水) 18:45~20:45
会 場 レイアアップ御幸町ビル 5F 5-D 会場
製品紹介 日本化薬株式会社
会員報告 服薬情報提供書に代わる情報連絡手段の構築
藤枝市立総合病院 薬剤部 松浦 紘生 先生
特別講演 肺癌薬物治療の Up to date
静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科 医長 村上 晴泰 先生
当番病院 藤枝市立総合病院
参加人数 44名 病薬認定(V-2) 1単位 (38名) 日薬研修センター1単位 (5名)

IV. 2025年度静岡中部学術講演会

静岡肺がん治療講演会

日 時 令和7年6月18日(水) 18:50~20:50
会 場 web 開催 (ZOOM)
一般講演 CRSに備えよう! みんなで作る現場対応マニュアル
静岡県立総合病院 薬剤部 中垣 繁 先生
特別講演 小細胞肺癌の治療戦略 2025
静岡県立総合病院 呼吸器内科部長 朝田 和博 先生
参加人数 34名 病薬認定(V-2) 1単位 (31名)

心腎代謝関連治療 update セミナー

日 時 令和7年12月9日(火) 18:30~20:00
会 場 web 開催 (Teams)
一般講演 循環器領域における糖尿病治療薬の位置づけ~心不全・慢性腎臓病、肥満症への対応~
榛原総合病院 心臓血管外科 部長 垣 伸明 先生
参加人数 17名 病薬認定(V-1) 1単位 (13名)

V. 2025年度静岡中部輸液療法研究会

第1回 静岡中部輸液療法研究会

日 時 令和7年7月14日(月) 19:00~21:00
会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート 6F プレゼンテーションルーム

情報提供 エネフリード輸液について
株式会社大塚製薬工場 橋本 博明 氏
活動報告 NST 活動報告 静岡赤十字病院
講 義 水・電解質について
株式会社大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏
参加人数 27名 病薬認定(V-1) 1単位 (23名) 日薬研修センター1単位 (1名)

第2回 静岡中部輸液療法研究会
日 時 令和7年9月8日(月) 19:00~21:00
会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート 6F プレゼンテーションルーム
情報提供 キドバレン輸液について
株式会社大塚製薬工場 橋本 博明 氏
活動報告 NST 活動報告 藤枝市立総合病院
講 義 末梢静脈栄養法・中心静脈栄養法について
株式会社大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏
参加人数 28名 病薬認定(V-1) 1単位 (23名) 日薬研修センター1単位 (3名)

第3回 静岡中部輸液療法研究会
日 時 令和7年11月10日(月) 19:00~21:00
会 場 B-nest 静岡市産学交流センター ペガサート 6F プレゼンテーションルーム
情報提供 イノソリッド配合経腸用半固形剤について
株式会社大塚製薬工場 三木 智明 氏
活動報告 NST 活動報告
島田市立総合医療センター 薬剤部 村田 膳行 先生
講 義 経腸栄養法について
株式会社大塚製薬工場 学術部 小鶴 泰俊 氏
参加人数 24名 病薬認定(V-1) 1単位 (21名) 日薬研修センター1単位 (2名)

VI. 2025年度静岡中部がん化学療法勉強会

第37回 静岡中部がん化学療法勉強会
日 時 令和7年10月8日(水) 18:30~20:20
会 場 レイアップ御幸町ビル 6階 6-C会議室
製品説明 フリュザクラカプセル適正使用のご案内
武田薬品工業株式会社
一般講演 SOX療法を施行中にDPD欠損を疑った1例
静岡赤十字病院 祖父江 彰 先生
一般講演 大腸癌薬物療法における副作用マネジメントについて
静岡市立静岡病院 青木 望 先生
特別講演 大腸癌薬物療法の現実
静岡県立総合病院 腫瘍内科部長 多久 佳成 先生
参加人数 26名 病薬認定(V-2) 0.5単位 (21名) 日薬研修センター1単位 (0名)

VII. 2025年度静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会

第65回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会
日 時 令和7年5月24日(土) 15:15~18:30
会 場 静岡県総合研修所 もくせい会館 富士ホール
教育講演 私のお腹の腸内細菌が喜ぶ食事
株式会社サイキンソー 管理栄養士 小川 静香 先生
特別講演 お母さんに伝えたい・・・母子栄養と腸内細菌
東京女子医科大学 小児科 教授 永田 智 先生
参加人数 96名 病薬認定(V-3) 1単位 (2名) 日薬研修センター2単位 (94名)

VIII. 2025年度日病薬東海ブロック支援事業

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会 2025
日 時 2025年10月26日(日)
会 場 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス(三重県)
支援事業 演題発表者へQUOカード(5000円分)贈呈
対象者:3名

●2024年度 西部支部事業報告（2025年1月～3月）

西部支部長 中道 秀徳

I 薬局長・理事会

日時：2025年3月6日（木）19：00～19：20
会場：アルコラッジョ マリエール 会場エルベ 【参加人数 20名】
議題：2024年度事業・会計報告について等

II 西部支部例会

第8回

開催日時：2025/01/15/（水）
開催場所：浜松
参加人数：42
情報提供：エーザイ
会員報告：「ポリファーマシーへの取り組み」十全記念病院薬剤部 宮田 明世 先生
講演座長：浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容：「頭頸部がん治療と睡眠マネジメント ～最新の話～」
演者：浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 病院准教授 今井 篤志 先生

第9回

開催日時：2025/02/20/（木）
開催場所：浜松
参加人数：40
情報提供：大塚製薬工場
会員報告：「電子処方箋発行に向けて」浜松労災病院薬剤部 河村 紳介 先生
講演座長：浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容：「がんと栄養～薬物療法と栄養管理のトピック～」
演者：国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科/消化管内科 科長 加藤 健 先生

第10回

開催日時：2025/03/19/（水）
開催場所：浜松
参加人数：41
情報提供：帝人ヘルスケア
会員報告：「持続カンジダ血症への介入」JA静岡厚生連 遠州病院 薬剤科 藤森 駿 先生
講演座長：遠州病院 副薬局長 沖田 克則 先生
講演内容：「骨折リエゾンサービスについて～遠州病院での取り組み～」
演者：JA静岡厚生連 遠州病院 院長 大石 強 先生

III 健幸と医療を考える会

第2回

開催日時：2025/1/24
開催場所：ZOOM ウェビナーによるオンライン
参加人数：13
情報提供：持田製薬
講演座長：松田病院 薬剤部 薬局長 安満 恭子 先生
講演内容：「腸活で健康管理-慢性便秘・下痢は腸内細菌の敵 慢性便秘・下痢は腸内細菌の敵 慢性便秘・下痢は腸内細菌の敵-」
演者：松田病院 副院長・診療部 川上 和彦 先生

●2025年度 西部支部事業報告（2025年4月～12月）

I 理事・評議員会

日時：2025年4月3日（木）18時45分～19時10分
会場：ホテルクラウンパレス浜松 【参加人数 30名】
議題：2024年度事業・会計報告，2025年度活動計画・予算案について等

II 薬局長・理事・評議員会等連絡会

日時：2025年11月29日（木）17時00分～17時20分
開催場所：グランドホテル浜松 2階「レアンジェ」
参加人数：31
議題：2025年度活動報告・会計中間報告・2026年度の支部体制について等

III 西部支部例会

第1回

開催日時：2025/04/17/（木）

開催場所 : 浜松
参加人数 : 49
情報提供 : 日本化薬
会員報告 : なし
講演座長 : 磐田市立総合病院 薬剤部 副薬剤部長 松原 大祐 先生
講演内容 : 『気管支鏡による肺癌診断と周術期の化学療法について』
演者 : 磐田市立総合病院 呼吸器内科 科長 佐竹 康臣 先生

第2回

開催日時 : 2025/05/14/(水)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 47
情報提供 : MSD
会員報告 : なし
講演座長 : 浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容 : 「実臨床の視点から見る COVID-19 への抗ウイルス薬治療戦略 Update」
演者 : 公立陶生病院 感染症内科 主任部長 武藤 義和 先生

第3回

開催日時 : 2025/06/19/(木)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 97
情報提供 : 東和
会員報告 : 「ポリファーマシーへの取り組み」 十全記念病院薬剤部 宮田 明世 先生
講演座長 : 聖隷浜松病院 薬剤部 薬局長 矢部 勝茂先生
講演内容 : 「認知症診療の実際」
演者 : 聖隷浜松病院 認知症先進ケアセンター副センター長 近土 善行 先生

第4回

開催日時 : 2025/07/16/(水)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 48
情報提供 : 興和
会員報告 : 「消化器癌患者におけるオキサリプラチン過敏反応に対する再投与に関する検討」
中東遠総合医療センター 薬剤部 渥美 仁先生
講演座長 : 浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容 : 「知って得する脂肪肝診療 -高中性脂肪血症合併症の治療戦略-」
演者 : 浜松医科大学 内科学第二講座 肝臓内科 助教 則武 秀尚 先生

第5回

開催日時 : 2025/09/17/(水)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 70
情報提供 : 杏林
会員報告 : 「薬剤管理サマリーの有用性について」
磐田市立総合病院 薬剤部 伊藤 清香 先生
講演座長 : 浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容 : 「細菌の特性から考える抗菌薬選択」
演者 : 東北医科薬科大学 臨床感染症学 教授 藤村 茂 先生

第6回

開催日時 : 2025/10/16/(木)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 40
情報提供 : セルトリオン
会員報告 : 「地域における多職種連携の取り組みと介護老人保健施設の薬剤師業務について」
市立御前崎総合病院 薬剤科 増田 大輝 先生
講演座長 : 浜松医科大学附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授 川上 純一 先生
講演内容 : 「バイオ医薬品におけるパラダイムシフト～薬剤師の役割とバイオシミラーへの期待～」
演者 : 中部国際医療センター 薬剤部 部長 平出 耕石 先生

第7回

開催日時 : 2025/11/19/(水)
開催場所 : 浜松
参加人数 : 49
情報提供 : アッヴィ

会員報告 : 「ドセタキセル土ラムシルマブ療法における好中球減少発現リスク因子の検討」
聖隷浜松病院 薬剤部 海野 瑞紀 先生
講演座長 : 磐田市立総合病院 副薬剤部長 松原 大祐 先生
講演内容 : 「白血病、リンパ腫における経口薬での治療戦略と管理のコツ」
演者 : 磐田市立総合病院 血液内科 部長 深津 有佑 先生

IV 輸液・栄養をみんなで考える会 in 浜松 (ゆ〜はま)

開催日時 : 2025/06/03/(火)
開催場所 : クリエート浜松 5階 会議室
参加人数 : 27
情報提供 : 大塚製薬工場
講演座長 : 中東遠総合医療センター 伊藤 政治 先生
講演内容 : 「輸液の基礎 ～水・電解質を理解する～」
演者 : 株式会社大塚製薬工場 小鶴 泰俊 先生

第113回

開催日時 : 2025/07/01/(火)
開催場所 : クリエート浜松 5階 会議室
参加人数 : 27
情報提供 : 大塚製薬工場
講演座長 : 中東遠総合医療センター 伊藤 政治 先生
講演内容 : 「脂肪乳剤と感染対策について (中心静脈栄養編)」
演者 : 株式会社大塚製薬工場 小鶴 泰俊 先生

第114回

開催日時 : 2025/09/02/(火)
開催場所 : クリエート浜松 5階 会議室
参加人数 : 22
情報提供 : 大塚製薬工場
講演座長 : 中東遠総合医療センター 伊藤 政治 先生
講演内容 : 「各病態における栄養 (腎不全等)」
演者 : 株式会社大塚製薬工場 小鶴 泰俊 先生

第115回

開催日時 : 2025/10/23/(木)
開催場所 : アクトシティ浜松 コンgressセンター 2階 会議室
参加人数 : 21
情報提供 : 大塚製薬工場
講演座長 : 中東遠総合医療センター 伊藤 政治 先生
講演内容 : 『GLIM基準低栄養診断と栄養ケアプロセス』
演者 : 愛知医科大学病院 栄養治療支援センター 特任教授 前田 圭介 先生

V がん治療を考える薬剤師の会

開催日時 : 2025/10/24
開催場所 : アクトシティ浜松 研修交流センター 5階 52 研修交流室
参加人数 : 27
情報提供 : 東和薬品
講演座長 : 浜松医療センター 薬剤科 宮本 康敬 先生
講演内容 : 「がん治療における薬剤師のしごとを楽しもう」
演者 : 株式会社 HOKUTO/コンテンツグループ がん専門薬剤師・がん指導薬剤師 土手 賢史 先生

VI 健幸と医療を考える会

第3回

開催日時 : 2025/12/2
開催場所 : アクトシティ浜松コンgressセンター21 会議室
参加人数 : 10
情報提供 : ツムラ
講演座長 : 聖隷浜松病院 薬剤部 課長 奥村 知香 先生
講演内容 : 『冷え』にこたえる漢方診療
演者 : 浜松医科大学 産婦人科学講座 女性漢方外来 小泉 るい 先生

VII 県西部Pharmacist Collaboration 研究会

第56回

開催日時 : 2025/6/4
開催場所 : アクトシティ浜松研修交流センター 2F 音楽工房ホール
参加人数 : 27

情報提供 : 田辺三菱
講演座長 : 公立森町病院 薬局長 林 誠悟先生
講演内容 : 「脊椎疾患と周術期疼痛管理」
演者 : 整形外科科学講座 森町地域包括ケア講座 坂野 友啓 先生

第 57 回

開催日時 : 2025/11/13
開催場所 : アクトシティ浜松 コンgressセンター 5階 53・54 会議室
参加人数 : 21
情報提供 : 田辺三菱
講演座長 : 十全記念病院 薬剤部 薬局長 鈴木 良典 先生
講演内容 : 「2 型糖尿病と 2 型糖尿病を合併する慢性腎臓病について」
演者 : 浜松医科大学医学部附属病院 第二内科 内分泌代謝内科 釣谷 大輔 先生

VIII ファーマシストマネージメントセミナー

開催日時 : 2025/11/29
開催場所 : グランドホテル浜松 2階
参加人数 : 31
情報提供 : 興和
講演内容 : 認知症診療の最近の話題
演者 : 聖隷三方原病院 認知症疾患医療センター センター長 磯貝 聡 先生

第71回通常総会次第・進行予定表

一般社団法人 日本病院薬剤師会

日 時 : 令和7年6月21日(土) 12時30分より16時30分

場 所 : AP新橋 D+Eルーム(4階)

司会 : 和泉専務理事

| 議 事 次 第 | 担 当 者 | 時 間 配 分 | |
|--|--------|---------|-------|
| 開会の辞 | 奥田副会長 | 30 | 12:30 |
| 会長演述 | 武田会長 | | |
| 来賓挨拶 | | | |
| 議事運営委員会委員長報告 | 石村委員長 | | |
| 議長・副議長選出 | | | |
| 議長・副議長 登壇 | | | |
| 議事録署名人指名 | | | |
| 一. 特別講演 | | 60 | 13:00 |
| 「医薬品を巡る今後の課題」 公益社団法人日本医師会 会長 松本 吉郎 先生 座長 武田会長 | | | |
| 休 憩 | | 10 | 14:00 |
| 二. 協議事項 | | | 14:10 |
| 第一号 令和6年度事業報告(案) | 和泉専務理事 | 30 | 14:40 |
| 第二号 令和6年度決算報告(案) | 外山常務理事 | | |
| 質 疑・採 決 | | | |
| 三. 報告事項 | | | 14:40 |
| 第一号 令和6年度監査報告 | 佐藤監事 | 40 | 14:40 |
| 第二号 病院薬剤師確保の取り組みについて | 和泉専務理事 | | |
| 第三号 薬剤業務向上加算にかかる出向研修モデル作成の手引き | 崔理事 | | |
| 第四号 令和8年度診療報酬改定の対応について | 寺田常務理事 | | |
| 第五号 令和7年度病院薬剤部門の現状調査 | 舟越常務理事 | | |
| 第六号 日病薬病院薬学認定薬剤師の更新要件の改正について | 山口理事 | | |
| 第七号 令和7年度学術奨励賞の選考結果 | 崔理事 | | |
| 第八号 令和7年度江口記念がん優秀論文賞・活動賞の選考結果 | 有馬理事 | | |
| 第九号 日病薬創立70周年記念式典の開催について | 武田会長 | | |
| 第十号 第8回日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forumについて | 武田会長 | | |
| 質 疑 | | | |
| 休 憩 | | 5 | 15:20 |
| 四. 質問・要望(11件) | | 60 | 15:25 |
| 一般質問(4件): 神奈川県、新潟県、石川県 要望事項(7件): 埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都、石川県、愛知県 | | | |
| 五. その他 | | 5 | 16:25 |
| 議長・副議長 降壇 | | | |
| 閉会の辞 | 筒井副会長 | | 16:30 |

第72回臨時総会次第・進行予定表

一般社団法人 日本病院薬剤師会

日 時 : 令和8年2月28日(土) 12時30分より17時00分
場 所 : TKPガーデンシティPREMIUM品川 ホール6A

司会 : 和泉専務理事

| 議 事 次 第 | 担 当 者 | 時 間 配 分 | |
|---|------------|---------|-------|
| 開会の辞 | 川上副会長 | 30 | 12:30 |
| 会長演述 | 武田会長 | | |
| 来賓挨拶 | | | |
| 議事運営委員会委員長報告 | 議事運営委員会委員長 | | |
| 議長・副議長選出 | | | |
| 議長・副議長 登壇 | | | |
| 議事録署名人指名 | | 40 | 13:00 |
| 一. 協議事項 | | | |
| 第一号 令和8年度事業計画(案) | 和泉専務理事 | | |
| 第二号 令和8年度予算(案) | 外山常務理事 | | |
| 第三号 定款細則の改正 | 舟越常務理事 | | |
| 第四号 交付金規程の改正 | 和泉専務理事 | | |
| 質 疑・採 決 | | | |
| 二. 報告事項 | | 45 | 13:40 |
| 第一号 令和8年度診療報酬改定について | 寺田常務理事 | | |
| 第二号 病院薬剤師確保の取り組みについて | 和泉専務理事 | | |
| 第三号 病院薬剤師の労働条件調査について | 和泉専務理事 | | |
| 第四号 令和7年度病院薬剤師部門の現状調査の集計結果 | 舟越常務理事 | | |
| 第五号 薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業 | 石井理事 | | |
| 第六号 各都道府県病院薬剤師会の地域連携の取り組み | 渡邊(学)理事 | | |
| 第七号 HIV感染症専門薬剤師部門の日本エイズ学会との共同運営について | 矢野理事 | | |
| 第八号 日本病院薬剤師会70周年記念事業 「2040年へ向けて病院薬剤師のあり方を会員と共に考える」 | 武田会長 | | |
| 質 疑 | | | |
| 三. ブロック代表質問(5地区) | | 65 | 14:25 |
| 北海道地区、関東地区、東海地区、近畿地区、九州山口沖縄地区 | | | |
| 休 憩 | | 15 | 15:30 |
| 【中断】 | | 70 | 15:45 |
| 令和8・9年度役員候補選挙 | | | |
| 議長・副議長 降壇 | | 5 | 16:55 |
| 閉会の辞 | 奥田副会長 | | |
| | | | 17:00 |

2024年度歳入歳出決算

<一般会計>

歳入

| 項目 | 2024 予算 | 2024 決算 | 説明 |
|-------------|------------|------------|--------------------------|
| 1. 会 費 | 17,760,000 | 18,095,000 | |
| 1. 日病薬会費 | 10,000,000 | 10,128,000 | 1266名×8,000円 |
| 2. 県病薬会費 | 5,000,000 | 5,076,000 | 1268名×4,000円 |
| 3. 準 会 費 | 150,000 | 150,000 | 30名×5,000 |
| 4. 賛 助 会 費 | 1,400,000 | 1,520,000 | 76社×20,000 |
| 5. 県 薬 会 費 | 1,210,000 | 1,221,000 | 52名×22,000+1名×11,000(半期) |
| 2. 協 賛 費 | 20,000 | 20,000 | 1社×20,000 |
| 3. 還 元 金 | 1,741,250 | 1,746,080 | |
| 1. 日病薬還元金 | 1,700,000 | 1,704,080 | 1253名×1,360 |
| 2. 県薬還元金 | 41,250 | 42,000 | 750円×51名(※1) |
| 4. 交 付 金 | 200,000 | 200,000 | 県薬 |
| 5. 各 部 収 入 | 2,330,000 | 2,439,000 | |
| 1. 学 術 部 | 1,300,000 | 1,758,000 | 参加費、システム利用料 |
| 2. 企画広報編集部 | 1,000,000 | 490,000 | 会報広告料(82.83号) |
| 3. 薬剤業務部 | 30,000 | 191,000 | 研修会参加費 |
| 6. 支部交付金戻り | | 1,500,000 | 東部支部 |
| 7. 静岡県委託事業費 | | 597,000 | R6年度薬剤師確保委託事業 |
| 8. 雑 入 | 10,000 | 7,108 | 受取利息、日病薬単位共催先負担分 |
| 小 計 | 22,061,250 | 24,604,188 | |
| 9. 繰 越 金 | 3,500,000 | 2,880,179 | 2023年度からの繰越金 |
| 8. 特別会計繰入金 | | | |
| 合 計 | 25,561,250 | 27,484,367 | |

歳出

| 項目 | 2024年度予算 | 2024年度決算 | 説明 |
|-------------|------------|------------|---------------------------------------|
| 1. 会議費 | 250,000 | 112,345 | |
| 1. 総会費 | 200,000 | 109,435 | 退任理事記念品、総会資料印刷、 |
| 2. 理事会費 | 50,000 | 2,910 | 湯茶料 |
| 2. 事務局費 | 7,280,000 | 7,825,722 | |
| 1. 病薬事務所管理費 | 5,650,000 | 5,909,853 | 県薬会館家賃、人件費、各種保険等福利厚生費、管理費等 |
| 2. 事務費 | 600,000 | 509,367 | 複合機リース・保守料、事務経費、サブス更新料等 |
| 3. 旅費 | 700,000 | 1,174,898 | 理事役員会等 |
| 4. 通信費 | 300,000 | 231,604 | 電話・インターネット・FAX・郵便・各種配送料 |
| 5. 慶弔費 | 30,000 | 0 | |
| 3. 部費 | 3,050,000 | 3,532,867 | |
| 1. 総務部費 | 350,000 | 309,582 | 組織委員会(名簿印刷) 生涯研修委員会(日病薬認定単位) |
| 2. 学術部費 | 1,200,000 | 1,648,298 | 部員旅費・講師謝礼・会場費・感染対策費・WEB関連費 |
| 3. 企画広報編集部費 | 1,300,000 | 1,119,765 | 会報印刷(83)・執筆謝礼(83)、会議費、HPサーバー管理費 |
| 5. 薬剤業務部 | 200,000 | 455,222 | 会議費・研修会旅費日当 |
| 4. 納入金 | 11,210,000 | 11,349,000 | |
| 1. 日病薬納入金 | 10,000,000 | 10,128,000 | 1254名×8,000 |
| 2. 県薬・日薬納入金 | 1,210,000 | 1,221,000 | 52名×22,000、1名×11,000(半期) |
| 5. 支部交付金 | 1,323,875 | 1,250,231 | (東部:394,394円、中部:415,765円、西部:440,072円) |
| 6. 関係団体負担金 | 300,000 | 254,524 | 東海医療薬学シンポジウム・薬事功労表彰式 薬事振興会費、諸会費等 |
| 7. 雑費 | 20,000 | | |
| 8. 特別会計繰出金 | | 1,500,000 | 東部支部返戻金 |
| 9. 予備費 | 100,000 | | |
| 小計 | 23,533,875 | 25,824,689 | |
| 10. 繰越金 | 2,027,375 | 1,659,678 | |
| 合計 | 25,561,250 | 27,484,367 | |

<一般会計>

歳入

| 項目 | 2024年度予算 | 決算 | 説明 |
|----------|------------|------------|------|
| 支部交付金返戻金 | | 1,500,000 | 東部支部 |
| 預金利息 | | 68 | 静銀定期 |
| 前年度繰越金 | 13,167,139 | 13,167,930 | |
| 普通預金（郵貯） | 5,167,071 | 5,167,794 | |
| 定期貯金（静銀） | 4,000,068 | 4,000,136 | |
| 定額貯金（郵貯） | 4,000,000 | 4,000,000 | |
| 合計 | 13,167,139 | 14,667,998 | |

歳出

| 項目 | 2024年度予算 | 決算 | 説明 |
|-----------|------------|------------|--------------|
| ホームページ作成費 | 2,000,000 | 880,000 | ホームページリニューアル |
| 次年度繰越金 | 11,167,139 | 13,787,998 | |
| 普通預金（郵貯） | 3,167,071 | 5,787,794 | |
| 定期貯金（静銀） | 4,000,068 | 4,000,204 | |
| 定額貯金（郵貯） | 4,000,000 | 4,000,000 | |
| 合計 | 13,167,139 | 14,667,998 | |

監査報告書

監査を実施しましたので、その結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査事項 2024年度決算報告書

2. 監査資料 収入・支出調書、会計帳簿、預金通帳、現金、
定期預金証書及び担当者の説明

3. 監査結果

上記の資料に基づいて調査したところ、収入・支出は、それぞれ上記によって立証されることを認めました。

2026年1月23日

監事

堀内 保孝



監事

篠 道弘



2025年度歳入歳出中間報告（2025年4月～12月）

<一般会計>

歳入

| 項目 | 2025年度予算 | 中間決算 | 説明 |
|------------|------------|------------|------------------------------------|
| 1. 会費 | 16,770,000 | 6,515,000 | |
| 1. 正特会費 | 15,120,000 | 4,940,000 | |
| 日病薬 | 10,080,000 | 0 | シクミネット運用開始 |
| 県病薬 | 5,040,000 | 4,940,000 | 1235名×4,000円 |
| 2. 準会費 | 150,000 | 95,000 | 19名×5,000 |
| 3. 賛助会費 | 1,500,000 | 1,480,000 | 74社×20,000 |
| 2. 県薬・日薬会費 | 1,144,000 | 1,012,000 | 46名×22,000 |
| 3. 協賛費 | 20,000 | 20,000 | 1社×20,000 |
| 4. 還元金 | 1,739,000 | 1,704,675 | |
| 1. 日病薬還元金 | 1,700,000 | 1,672,800 | 1230名×1,360 |
| 2. 県薬還元金 | 39,000 | 31,875 | 750円×46名(※1) |
| 5. 交付金 | 200,000 | | 県薬 |
| 6. 各部収入 | 2,150,000 | 1,571,000 | |
| 1. 学術部 | 1,500,000 | 981,000 | 参加費、システム利用料 |
| 2. 企画広報編集部 | 500,000 | 260,000 | 会報広告料(84.85号) |
| 3. 薬剤業務部 | 150,000 | 330,000 | 実務実習WS・マネジメント研修参加費 |
| 7. 県委託事業費 | 590,000 | | R7年度薬剤師確保事業 薬学セミナー(88万)追加 計147万 |
| 8. 支部返戻金 | 0 | 1,000,000 | 中部支部 |
| 9. 雑入 | 5,000 | 6,178 | 受取利息 |
| 小計 | 22,618,000 | 11,828,853 | |
| 10. 繰越金 | 471,302 | 1,659,678 | |
| 11. 特別会計繰入 | 2,500,000 | 2,500,000 | |
| 合計 | 25,589,302 | 15,988,531 | |

歳出

| 項目 | 2025年度予算 | 中間決算 | 説明 |
|-------------|------------|------------|---|
| 1. 会議費 | 200,000 | 6,557 | |
| 1. 総会費 | 170,000 | 0 | 予定(記念品・会場感染対策費・資料印刷費) |
| 2. 理事会費 | 30,000 | 6,557 | お茶代、会場費、感染対策費 |
| 2. 事務局費 | 7,980,000 | 5,264,312 | |
| 1. 病薬事務所管理費 | 6,000,000 | 4,371,035 | 県薬会館家賃、人件費、各種保険等福利厚生費、管理費等 |
| 2. 事務費 | 500,000 | 380,960 | 複合機リース・保守、事務用品、web サービスサブスクリプション更新料 |
| 3. 旅費 | 1,200,000 | 347,400 | 会議旅費(県病薬・日病薬・東海ブロック等) ※上半期分 |
| 4. 通信費 | 250,000 | 164,917 | 電話・ネット回線・FAX・郵便・各種配送料 |
| 5. 慶弔費 | 30,000 | 0 | |
| 3. 部費 | 3,900,000 | 2,259,972 | |
| 1. 総務部費 | 400,000 | 279,082 | HOPESS 認定審査料、名簿印刷費 |
| 2. 学術部費 | 1,700,000 | 914,930 | 会場費、旅費日当、講師謝礼、研修会備品等 |
| 3. 企画広報編集部費 | 1,200,000 | 586,600 | 会報 83 号(印刷費・執筆謝礼)、会議費、HP 管理費 |
| 5. 薬剤業務部 | 600,000 | 479,360 | 実務実習 WS・マネジメント研修費、会議日当等 |
| 4. 納入金 | 11,224,000 | 1,012,000 | |
| 1. 日病薬納入金 | 10,080,000 | 0 | シクミネット運用開始 |
| 2. 県薬・日薬納入金 | 1,144,000 | 1,012,000 | 46名×22,000円 |
| 5. 支部交付金 | 1,322,300 | 1,241,408 | 東部(370,398)、中部(415,023)、西部(455,987) |
| 6. 関係団体負担金 | 300,000 | 299,783 | 東海ブロック行事負担 124,031 薬事振興会関連 173,000、諸会費 2,752 等 |
| 7. 県委託事業費 | | 594,031 | 薬学セミナー |
| 8. 雑費 | 50,000 | 31,277 | 県大調印式、横薬大調印式 式典関連費用 |
| 9. 特別会計繰出し | | 1,000,000 | 中部交付金返戻金 |
| 10. 予備費 | 200,000 | | |
| 小計 | 25,176,300 | 11,709,340 | |
| 11. 繰越金 | 413,002 | 4,279,191 | |
| 合計 | 25,589,302 | 15,988,531 | |

<特別会計>

歳入

| 項目 | 2025年度予算 | 中間決算 | 説明 |
|-----------|------------|------------|------------------------------|
| 支部返戻金 | | 1,000,000 | 中部支部より |
| 預金利息 | | 15,414 | 静銀定期 (9,316) 郵貯普通 (6,098) |
| 前年度繰越金 | 12,667,930 | 13,787,998 | |
| 普通預金 (郵貯) | 4,667,794 | 5,787,794 | |
| 定期貯金 (静銀) | 4,000,136 | 4,000,204 | |
| 定額貯金 (郵貯) | 4,000,000 | 4,000,000 | |
| 合計 | 12,667,930 | 14,803,412 | |

歳出

| 項目 | 2025年度予算 | 中間決算 | 説明 |
|-----------|------------|------------|-------|
| 一般会計繰出 | 2,500,000 | 2,500,000 | 一般会計へ |
| 次年度繰越金 | 10,167,930 | 12,303,412 | |
| 普通預金 (郵貯) | 2,167,794 | 4,293,892 | |
| 定期貯金 (静銀) | 4,000,136 | 4,009,520 | |
| 定額貯金 (郵貯) | 4,000,000 | 4,000,000 | |
| 合計 | 12,667,930 | 14,803,412 | |

2026年度事業計画（案）

静岡県病院薬剤師会は、日本病院薬剤師会との連携のもとに静岡県内の病院、診療所および介護老人保健施設等に勤務する薬剤師が互いに結束し、様々な研修・委員会活動により、病院薬剤師の職能を向上・発展させることを通じて、患者さんおよび静岡県民の皆さまの薬物治療の質向上と健康な生活の確保に寄与することを目指しています。

2026年度においても社会の変化に対応し、国民の健康、公衆衛生の向上及び増進に寄与するため、薬剤師の資質向上、医療の質向上、医療連携・多職種連携、医療安全対策、薬剤師偏在・県内病院薬剤師確保対策などの重点課題を中心に、以下の事項に関して日本病院薬剤師会、静岡県などとの連携の下、積極的に会務運営に取り組みます。また、特に2026年度は、検討を重ねてきた会費適正化案を総会にて検討・決議いただき、『持続可能な職能団体』として財務健全化を進めると共に、本会事業全般の見直しを図ります。

【最重点施策】

1. 持続可能な組織基盤の確立（会費適正化と財務健全化）
2. 病院薬剤師の確保と偏在解消（県・大学・病院協会・県薬剤師会などとの強力な連携）
3. 資質向上と医療DXへの対応（日本病院薬剤師会「病院薬学研修管理システム（HOPESS）」活用と次世代教育）

○薬剤師の資質向上、薬学教育への協力：

日病薬病院薬学認定制度における研修の充実、各専門領域の認定・専門薬剤師の育成、それに関連する研修の企画、新人や中堅、管理職が対象の研修会など幅広い年代をカバーする研修会の企画など、薬剤師の資質向上に努めます。HOPESSの活用など、会員の利便性の向上も引き続き促進します。また、日本病院薬剤師会が進める標準的な卒後臨床研修ができる体制の整備などに協力し、本会としても次世代医療に貢献できる薬剤師の育成に貢献して参ります。

2025年度において連携協定を締結した静岡県立大学薬学部、横浜薬科大学を中心に、東海地区調整機構や他薬系大学、静岡県などと連携しながら、薬系大学進学者増への協力や早期体験学習指導、病院実務実習指導、薬学実践実習指導、リカレント教育などへの協力を行います。

○医療の質の向上への貢献：

薬剤師は、薬の専門職として薬物療法の提供に責任をもち、チーム医療の一員として患者に寄り添い、最適な薬物療法を提供することにより、医療の質の向上に資するための業務展開を図ります。薬剤師がより質の高い臨床業務に対応できるようになるタスクシフト/シェアや医療DXの推進、電子処方箋システムの普及、病棟業務・外来業務の充実、高齢者を中心としたポリファーマシー対策を含め、患者個々の最適な処方設計・提案などを充実するための情報共有を推進します。

また、診療報酬制度についての理解の推進と診療報酬改定の内容を迅速に会員に周知し、各施設での算定や業務展開に役立つ研修の機会を設けます。

○医療連携・多職種連携の推進：

医療機能の分化・地域完結型医療への移行により、今後様々な場面で多様な連携が不可欠であり、医師会などの各団体はもとより、かかりつけ薬剤師・薬局等との連携は重要です。静岡県薬剤師会との合同会議や研修会への参加、講師派遣など関係を良好に築き、また各地区の薬剤師会においても基幹病院などと積極的な連携とその推進を図ります。日本病院薬剤師会、静岡県、静岡県病院協会など県内外関係機関・団体との連携を深めます。

○薬剤師偏在・県内病院薬剤師確保対策の推進

2023年に薬剤師偏在指標が公表され、薬剤師の偏在、静岡県内の病院薬剤師が大幅に不足していることな

どが客観的な指標により明らかとなりました。日本病院薬剤師会、静岡県、静岡県病院協会、静岡県薬剤師会、静岡県立大学・横浜薬科大学などの薬系大学、日本薬科機器協会など県内外関係機関・団体との連携を進め、その解消へ向けて薬剤師確保・離職防止等の積極的な取り組みを行います。『静岡県で病院薬剤師として働く魅力』を学生や若手に発信するプロモーション活動を強化し、会員向けには離職防止につながる研修企画等にも注力します。これら活動を通じて、会員施設の人材確保へ貢献します。

また、令和6年度診療報酬改定で新設された病棟薬剤業務向上加算に関連して、引き続き薬剤師派遣による派遣先施設の薬剤業務の向上、派遣元施設の質向上等へも静岡県や関係医療機関等と連携し、本会として助力します。

○会務運営：

30年以上に渡って会費を引き上げず、経費節減をしながら会務運営を行ってきましたが、昨今の急激な物価高騰、賛助会員等の減少、広告収入の減少などの影響もあり、2025年度は特別会計を一部切り崩して会務を遂行せざるを得ない状況でした。このままでは、本会活動の質・量ともに低下し、会員サービスの低下や薬剤師確保活動などの公益的な活動の継続が困難になることが予想されます。そこで、『持続可能な職能団体』としての基盤を再構築します。単なる値上げではなく、一層のデジタル化推進による利便性向上、質が高く受講しやすい研修機会の提供体制の構築、受益者負担の適正化などを進め、組織の活性化を図ります。会員各位におかれましては、何卒ご理解とご承認をお願いいたします。

一層の会務運営の効率化、財務健全化を進めるためにも、日本病院薬剤師会「しくみねっと」を活用した会員情報の管理や会費徴収等を実施するとともに、会員名簿や会報のPDF化・HP上での閲覧などへの移行を進めます。研修においてはweb研修化を継続するとともに、会員交流にも配慮した集合研修の開催など、目的に応じた開催形式の使い分けを推進いたします。

また、薬剤業務に関連した研修機能を強化することを目的に、薬剤業務部に実務に直結する「業務研修委員会」を新設します。これに伴い、学部内の委員会・部門では、より専門薬剤師や認定薬剤師の教育などに研修を集中するようにいたします。併せて、これまで日病薬生涯研修単位申請等を主務としてきました総務部「生涯研修委員会」は、役割を終えたため廃止し、健全な組織体制の構築を図ります。

事業全般においては、正会員、特別会員、準会員及び本会を支援する賛助会員からの意見を反映させ、事業の充実と活性化を図ります。男女共同参画社会づくり宣言団体として病院薬剤師の働きやすい環境づくりや人員不足、地域偏在にも対応するとともに、資質向上に取り組めるような研修会・学術活動、会員相互の交流・情報交換などの充実を努めます。リニューアルしたホームページの活用やメールニュース、会報、SNS等による本会活動の周知を進め、会員内外に対して本会活動への理解と活動への参加促進を図ります。近年各地で多発する自然災害に対して、本会としても対応できるよう、日本病院薬剤師会や会員間の連携、研修、情報交換等を推進します。

(渡邊 学)

各部・各委員会

総務部

- ・シクミネットを利用した会員管理および会員名簿作成
昨年度の運用を検証し、シクミネットの運用方法について確立する。
名簿はHP上で確認できるシステムとする。

<生涯研修委員会>

- ・日病薬生涯研修認定申請業務終了に伴い、本委員会を廃止する。

企画・広報・編集部

1. 会報誌
 - ・会報第86号・第87号の発行
2026年度より、従来の印刷による発行から会報誌の電子化を計画する。
 - ・会報第88号の発行準備
2. 県病薬 MailNews
 - ・メーリングリストを活用し、月次配信を実施する。
3. 広報活動
 - ・静岡新聞掲載コラム
静岡県病院薬剤師会から2名の執筆担当者を選出し、年6回の掲載を実施する。

学術部

新たな学術部員を迎え、2025年度に引き続き、ZOOM Webinar、シクミネット等 Web 研修環境の継続的な活用を予定しています。研修内容・研修効果を考慮し Web 配信型研修会、集合研修会を適宜選択しながら実施いたします。またシクミネットでの募集が定着し、県外からの参加者も増えているため、さらなる増加を目標に、東海ブロック各県との情報交換も行き、研修会内容の見直しや編成の再編について検討します。

今年度より、日本病院薬剤師会東海ブロック学術大会の開催時期が7月に変更となります。今年度の開催状況を鑑み、次年度開催県としての準備を進め、潤沢な開催を目指したいと考えます。

<学術部全体行事>

- 新人研修会
2026年7月19日 開催予定
- 第37回静岡県病院薬剤師会 学術大会
2027年2月中旬 開催予定
- 学術部全体会議、学術部代表者会議
年数回開催予定
- 日本病院薬剤師会東海ブロック学術担当者合同会議
合同学術大会に合わせて実施 愛知県病院薬剤師会学術部門が担当幹事 開催月未定
- 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会2026
2026年7月5日 名古屋駅周辺での開催予定

<学術研修委員会>

- 1)学術講演会・研修会
循環器、周術期、救急領域など、専門薬剤師部門と重複しない領域を中心に複数回開催予定
- 2)学術部全体行事への参画・運営

<がん専門薬剤師部門>

2025年度と同様に年3回研修会を行う。現在、研修会のテーマと共催を検討中である。

<感染制御専門薬剤師部門>

2026年度 静岡県病院薬剤師会 感染症薬物療法研修会 感染症薬物療法を学ぶ会
年3回程度の研修会を開催
若手薬剤師に感染症領域、感染症認定専門を意識してもらえよう研修会の実施

<精神科専門薬剤師部門>

今年度と同様年3回の研修会開催予定
自主開催1回の予定。1回は前年度分持越しの睡眠薬に関する話題で実施予定
開催形式は学術部決定に従う

<妊婦・授乳婦専門薬剤師部門>
研修会頻度を年2回→年1回の方針

薬剤業務部

1. 薬剤業務部全体会議の開催
2. 薬剤師確保検討会への参加
3. その他

<医療連携委員会>

1. 中堅研修・マネジメント研修の企画
2. 薬剤業務関連の研修会等への参加およびフィードバック研修会の企画
2. 診療報酬関連、薬剤業務関連の研修会の企画
3. 静岡県薬剤師会との事業への参加
4. 静岡県薬品安全性研究会との共催
5. 静岡県病院協会との共催
6. その他

<中小病院・診療所委員会>

1. 令和8年度東海ブロック中小病院・療養病床・診療所・精神科病院合同担当者会議への参加
2. 合同学術大会会場にて「病院薬剤師業務紹介展示コーナー」の設置かつシンポジウムでの発表（担当愛知県）
3. 中小病院関連の研修会の企画・開催
身体拘束について（4月もしくは5月）
4. その他

<学生実習委員会>

1. 東海地区実務実習調整機構委員会・ワーキンググループ合同会議への参加
2. 認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催（新規：講座①②③）（更新：講座④）
3. 認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップへの参加
4. 認定実務実習指導薬剤師アドバンスワークショップへの参加
5. 静岡県立大学 O S C E（客観的臨床能力試験）への外部評価者の派遣
6. 静岡県立大学薬学部実務実習協議会への参加
7. 東海薬学教育連携コンソーシアム主催FDワークショップへの参加
8. 学生実習に関する日本病院薬剤師会を含む関連団体との打ち合わせ会等への参加
9. 静岡県内の実務実習受け入れ施設および受け入れ人数増加への取り組み

<災害対策委員会>

1. 災害対策研修会の開催（継続）
2. 災害対策に関する報告訓練の実施（継続）
3. 災害対策に関するアンケート調査の実施（継続）
4. 日本災害医学会災害薬事研修コース（PhDLS）開催の後援（継続）

各支部

東部支部

1. 東部支部例会
・年6回開催（偶数月）
2. 東部支部研修会
・年6回開催（奇数月）
3. 今日からはじめる感染症セミナー
・年2回開催
4. 東部輸液療法研究会 応用編
・隔月開催
5. 東部輸液療法研究会 基礎編
・隔月開催
6. 静岡県病院薬剤師会東部支部 富士・富士宮ブロック会学術研修会
・年2回開催
7. 伊東市民病院漢方勉強会
・毎月開催
8. 静岡腎と薬剤研究会
・年2～3回開催 東部、中部、西部合同開催（認定申請業務）
9. その他
・東部支部例会・研修会の一部WEB開催

中部支部

- 1) 中部支部 理事・役員会
 - ・年1～2回程度開催
- 2) 中部支部 評議員会
 - ・年2回開催
- 3) 中部支部例会
 - ・隔月開催を目処に開催
- 4) 中部輸液療法勉強会
 - ・隔月開催（薬剤師セミナー含む計6回）
- 5) 中部薬物療法研究会
 - ・年2回程度開催
- 6) 学術大会支援事業
 - ・日病薬東海ブロック学術大会や静岡県病院薬剤師会学術大会で口頭発表した方へ
QUOカード(5000円相当)贈呈
- 7) その他
 - ・地域医療連携推進関係

西部支部

- 1) 薬局長・理事会(1回)
- 2) 理事・評議員会(1回)
- 3) 薬局長・理事・評議員会等連絡会(1回)
- 4) 西部支部例会(10回)
- 5) 輸液・栄養をみんなで考える会 in 浜松（ゆーはま）(4回)
- 6) がん治療を考える薬剤師の会(1回)
- 7) 健幸と医療を考える会(1回)
- 8) 県西部 Pharmacist Collaboration 研究会(2回)
- 9) 東・西・北・中ブロック会(各1回)
- 10) ファーマシストマネジメントセミナー(1回)

2026年度歳入歳出予算（案）

<一般会計>

歳入

| 項目 | 2026年度予算 | 2025年度予算 | 説明 |
|------------|------------|------------|------------------|
| 1. 会費（県病薬） | 10,090,000 | 6,690,000 | |
| 1. 正・特会費 | 8,540,000 | 5,040,000 | 1220名×7,000円 |
| 2. 準会費 | 150,000 | 150,000 | 25名×6,000 |
| 3. 賛助会費 | 1,400,000 | 1,500,000 | 60社×20,000 |
| 2. 甲会費 | 990,000 | 1,144,000 | 45名×22,000 |
| 3. 協賛費 | 20,000 | 20,000 | 1社×20,000 |
| 4. 還元金 | 1,692,950 | 1,739,000 | |
| 1. 日病薬還元金 | 1,659,200 | 1,700,000 | 1220名×1,360 |
| 2. 県薬還元金 | 33,750 | 39,000 | 750円×45名(※1) |
| 5. 交付金 | 200,000 | 200,000 | |
| 6. 各部収入 | 2,500,000 | 2,150,000 | |
| 1. 総務部 | 150,000 | | |
| 2. 学術部 | 1,400,000 | 1,500,000 | |
| 3. 企画広報編集部 | 500,000 | 500,000 | 会報広告料(86.87号) |
| 4. 薬剤業務部 | 450,000 | 150,000 | |
| 7. 支部交付金戻り | | | |
| 8. 県委託事業費 | 1,470,000 | 590,000 | |
| 9. 雑入 | 10,000 | 5,000 | 受取利息、日病薬単位共催先負担分 |
| 小計 | 16,972,950 | 12,538,000 | |
| 10. 繰越金 | 413,000 | 471,302 | |
| 11. 特別会計繰入 | | 2,500,000 | |
| 合計 | 17,385,950 | 15,509,302 | |

歳出

| 項目 | 2026年度予算 | 2025年度予算 | 説明 |
|-------------|------------|------------|---|
| 1. 会議費 | 170,000 | 200,000 | |
| 1. 総会費 | 150,000 | 170,000 | 記念品・会場費・資料印刷等 |
| 2. 理事会費 | 20,000 | 30,000 | 湯茶代、会場費、感染対策費等 |
| 2. 本部運営費 | 7,930,000 | 7,980,000 | |
| 1. 病薬事務所管理費 | 6,200,000 | 6,000,000 | 県薬会館家賃、人件費、各種保険等福利厚生費、管理費等 |
| 2. 事務費 | 500,000 | 500,000 | 複合機リース・保守料、事務経費、各種サブス更新料等 |
| 3. 旅費 | 1,000,000 | 1,200,000 | 会議旅費(理事会・評議員会・東海ブロック等) |
| 4. 通信費 | 200,000 | 250,000 | 電話・ネット回線・FAX・郵便・各種配送料 |
| 5. 慶弔費 | 30,000 | 30,000 | |
| 3. 部費 | 3,150,000 | 3,900,000 | |
| 1. 総務部費 | 100,000 | 400,000 | 生涯研修委員会(日病薬認定単位) |
| 2. 学術部費 | 1,400,000 | 1,700,000 | スタッフ旅費日当・講師謝礼旅費・会場費・研修会備品費・WEB関連費等 |
| 3. 企画広報編集部費 | 750,000 | 1,200,000 | 会報電子版作成・執筆謝礼(86.87)、会議費、HPサーバー管理費 |
| 4. 薬剤業務部 | 900,000 | 600,000 | 会議費・研修会旅費日当 |
| 4. 県薬・日薬納入金 | 1,012,000 | 1,144,000 | 45名×22,000 |
| 5. 支部交付金 | 1,290,065 | 1,322,300 | (甲:750円45名、正・特1,360円1,220名、準:6,000円25名) ×0.7 |
| 6. 関係団体負担金 | 300,000 | 300,000 | 東海医療薬学シンポジウム・薬事功労表彰式 薬事振興会費、諸団体会費等 |
| 7. 県委託事業費 | 880,000 | | 薬学セミナー |
| 8. 雑費 | 50,000 | 50,000 | |
| 9. 特別会計繰出金 | | | |
| 10. 予備費 | 200,000 | 200,000 | |
| 小計 | 14,982,065 | 15,096,300 | |
| 9. 繰越金 | 2,403,885 | 413,002 | |
| 合計 | 17,385,950 | 15,509,302 | |

<特別会計>

| 項 目 | | 2026 年度予算 | 説 明 |
|--------|-----------|------------|----------------------------|
| | | | |
| 預金利息 | | 15,000 | 静銀定期 (9000) 郵貯普通 (6000) |
| 前年度繰越金 | | 12,303,412 | |
| | 普通預金 (郵貯) | 4,293,892 | |
| | 定期貯金 (静銀) | 4,009,520 | |
| | 定額貯金 (郵貯) | 4,000,000 | |
| 合 計 | | 12,318,412 | |

歳出

| 項 目 | | 2026 年度予算 | 説 明 |
|--------|-----------|------------|-----|
| | | | |
| 次年度繰越金 | | 12,318,412 | |
| | 普通預金 (郵貯) | 4,299,892 | |
| | 定期貯金 (静銀) | 4,018,520 | |
| | 定額貯金 (郵貯) | 4,000,000 | |
| 合 計 | | 12,318,412 | |

第 2 号 議 案

令 和 8 年 度 静 岡 県 病 院 薬 剤 師 会 の 会 費 納 入 額 に 関 す る 件

令和 8 年の会費納入額について、社会情勢等諸般の事情を鑑みて納入額を改定いたします。
会費の種別等の納入表は以下の通りとなります。※賛助会員は令和 9 年度より施行します。

(会費改定表)

| 会員種別 | 会費納入額 | | 備考 |
|-------|----------|--------------------------------|-------------------------------|
| | 現行 | 改定後 | |
| ①正会員 | 12,000 円 | 15,000 円 | 日本病院薬剤師会会費を含む |
| ②特別会員 | 12,000 円 | 15,000 円 | 日本病院薬剤師会会費を含む |
| ③準会員 | 5,000 円 | 6,000 円 | |
| ④賛助会員 | 20,000 円 | (R8) 20,000 円 (R9) 25,000 円 | R8 年度の募集が既に始まっているため R9 年度より施行 |
| ※甲会費 | 22,000 円 | 変更なし 22,000 円 | 上記①～④の会費に加算 |

【会則：第 6 章 経費および収入】

第 22 条 本会の経費は会費および他の収入をもってこれにあてる。

第 23 条 会費は総会の議決により定める。

第 24 条 既納の会費は理由のいかんを問わず、これを返還しない。

【会費収納規程：会費 第 3 条】

- (1) 会員は、静岡県病院薬剤師会総会の議決を経て定めた会費の額を納入しなければならない。
- (2) 会長は、当該年度 4 月 1 日現在の会員数を対象とした会費の額について、所定の納入通知書により総会終了後 2 箇月以内までに、所属支部を経由して会員に通知する。
- (3) 会員は、前項に規定する納入通知書を受け取ったときは、通知書に記載する期日までに通知書に記載する方法で一括納入しなければならない。

静岡県病院薬剤師会役員・事務局・評議員
(役員名簿)

任期：2024/4/1～2026/3/31

| 役 職 | | 氏 名 | 施 設 名 |
|----------------|-----------------------|-----------|-----------------------------|
| 会 長 | | 渡 邊 学 | コミュニティホスピタル甲賀病院 |
| 副 会 長 | 会 計 部 長 | 牧 野 和 也 | 聖 隷 沼 津 病 院 |
| 〃 | 総 務 部 長 | 櫻 井 和 子 | 静 岡 県 立 総 合 病 院 |
| 〃 | 薬 剤 業 務 部 長 | 瀧 祐 介 | 菊 川 市 立 総 合 病 院 |
| 常 任 理 事 | 会 長 特 別 補 佐 | 川 上 純 一 | 浜 松 医 科 大 学 医 学 部 附 属 病 院 |
| 〃 | 総 務 部 長 補 佐 | 浅 原 慶 徳 | 島 田 市 立 総 合 医 療 セ ン タ ー |
| 〃 | 薬 剤 業 務 部 長 補 佐 | 原 田 晴 司 | 静 岡 市 立 清 水 病 院 |
| 〃 | 企 画 ・ 広 報 ・ 編 集 部 長 | 加 藤 寛 史 | 富 士 市 立 中 央 病 院 |
| 〃 | 学 術 部 長 | 奥 村 知 香 | 聖 隷 浜 松 病 院 |
| 〃 | 東 部 支 部 長 | 竹 下 秀 司 | 共 立 蒲 原 総 合 病 院 |
| 〃 | 中 部 支 部 長 | 林 豊 | 焼 津 市 立 総 合 病 院 |
| 〃 | 西 部 支 部 長 | 中 道 秀 徳 | 聖 隷 三 方 原 病 院 |
| 理 事 (東 部) | 東 部 副 支 部 長 | 益 田 和 彦 | 富 士 宮 市 立 病 院 |
| 〃 | | 井 上 正 久 | 伊 東 市 民 病 院 |
| 〃 | | 内 田 盛 葵 | 熱 海 所 記 念 病 院 |
| 理 事 (中 部) | 中 部 副 支 部 長 | 今 澤 太 学 | 静 岡 厚 生 病 院 |
| 〃 | 学 生 実 習 委 員 長 | 大 石 勝 康 | 静 岡 済 生 会 総 合 病 院 |
| 〃 | | 宮 下 龍 一 朗 | 清 水 さ く ら 病 院 |
| 〃 | | 望 月 英 明 | 静 岡 市 立 静 岡 病 院 |
| 〃 | 災 害 対 策 委 員 長 | 櫻 井 健 史 | 静 岡 県 立 こ こ ろ の 医 療 セ ン タ ー |
| 〃 | | 内 田 信 也 | 静 岡 県 立 大 学 |
| 理 事 (西 部) | 西 部 副 支 部 長 | 青 山 平 | 浜 松 赤 十 字 病 院 |
| 〃 | 医 療 連 携 委 員 長 | 矢 部 勝 茂 | 聖 隷 浜 松 病 院 |
| 〃 | | 青 野 浩 直 | 浜 松 医 科 大 学 医 学 部 附 属 病 院 |
| 〃 | 中 小 病 院 ・ 診 療 所 委 員 長 | 鈴 木 良 典 | 十 全 記 念 病 院 |
| 〃 | | 川 口 千 香 | 浜 松 医 療 セ ン タ ー |
| 〃 | | 林 誠 悟 | 公 立 森 町 病 院 |
| 〃 | 学 術 部 副 部 長 | 宮 本 康 敬 | 浜 松 医 療 セ ン タ ー |
| 監 事 | | 堀 内 保 孝 | 白 萩 病 院 |
| 〃 | | 篠 道 弘 | 静 岡 県 立 静 岡 が ん セ ン タ ー |
| 相 談 役 | | 北 村 修 | 富 士 宮 市 立 病 院 |
| 事 務 局 | | 芹 沢 久 美 子 | 静 岡 県 病 院 薬 剤 師 会 |

静岡県病院薬剤師会評議員名簿

評 議 員

(予備評議員)

東 部 支 部 (18名)

| | | | |
|--------|----------------------|----------|-----------------------|
| 長沼 美代子 | 国際医療福祉大学熱海病院 | (芹澤 哲郎 | 国際医療福祉大学熱海病院) |
| 羽坂 亜希子 | 熱海所記念病院 | (大森 真紀子 | 熱海所記念病院) |
| 瀬戸 弘和 | 伊東市民病院 | (田内 紀子 | 伊東市民病院) |
| 小林 淳司 | 順天堂大学医学部附属静岡病院 | (木下 史一 | 順天堂大学医学部附属静岡病院) |
| 勝又 智恵子 | 三島総合病院 | (飛嶋 佳子 | 三島総合病院) |
| 中島 正人 | 岡村記念病院 | (中山 麻衣子 | 岡村記念病院) |
| 佐藤 哲 | 静岡県立静岡がんセンター | (村上 ひろみ | 静岡県立静岡がんセンター) |
| 座光寺 伸幸 | 静岡医療センター | (古屋 裕之 | 静岡医療センター) |
| 鈴木 博之 | 裾野赤十字病院 | (川合 孝弘 | 裾野赤十字病院) |
| 中島 綾乃 | 聖隷沼津病院 | (海野 亜実 | 聖隷沼津病院) |
| 川上 典子 | 沼津市立病院 | (森下 和美 | 沼津市立病院) |
| 秋山 和美 | 沼津中央病院 | (秋山 千絵 | 沼津中央病院) |
| 須田 智 | 聖隷富士病院 | (佐野 祐子 | 聖隷富士病院) |
| 井出 智恵美 | 共立蒲原総合病院 | (矢野 麻希 | 共立蒲原総合病院) |
| 渡邊 浩臣 | 富士市立中央病院 | (三澤 延司 | 富士市立中央病院) |
| 小澤 俊典 | 富士心身リハビリテーション研究所附属病院 | (芦川 晴香 | 富士心身リハビリテーション研究所附属病院) |
| 内田 直人 | 富士宮市立病院 | (小林 豊 | 富士宮市立病院) |
| 勝又 淳 | 富士脳障害研究所附属病院 | (大村 幸司 | 富士脳障害研究所附属病院) |

中 部 支 部 (19名)

| | | | |
|---------|------------------|----------|-------------------|
| 辻本 英範 | 清水厚生病院 | (岡部 加純 | 清水厚生病院) |
| 松浦 功貴 | 静岡市立清水病院 | (河合 深春 | 静岡市立清水病院) |
| 谷田部 さやか | 溝口病院 | | |
| 梶山 学 | 静岡済生会総合病院 | (岩崎 俊一 | 静岡済生会総合病院) |
| 内野 達宏 | 静岡てんかん・神経医療センター | (磯部 忠良 | 静岡てんかん・神経医療センター) |
| 杉山 慎一 | 静岡県立こども病院 | (松浦 詩麻 | 静岡県立こども病院) |
| 黒見 真由 | 静岡県立こころの医療セン | (嘉屋 道裕 | 静岡県立こころの医療セン) |
| 宇津木 博明 | 静岡県立総合病院 | (北浦 円 | 静岡県立総合病院) |
| 峯野 哲也 | 静岡赤十字病院 | (保崎 京子 | 静岡赤十字病院) |
| 藤井 真一 | 静岡市立静岡病院 | (高木 聡子 | 静岡市立静岡病院) |
| 望月 美聡 | 静岡厚生病院 | (曾根 美由紀 | 静岡厚生病院) |
| 中尾 志穂 | 静岡徳洲会病院 | (奥村 仁志 | 静岡徳洲会病院) |
| 山崎 直子 | コミュニティーホスピタル甲賀病院 | (青島 章弘 | コミュニティーホスピタル甲賀病院) |
| 平田 淑子 | 焼津市立総合病院 | (徳田 ひふみ | 焼津市立総合病院) |
| 中嶋 典子 | 藤枝駿府病院 | (桜田 亜佐美 | 藤枝駿府病院) |
| 池谷 延房 | 藤枝平成記念病院 | (中桐 季畝 | 藤枝平成記念病院) |
| 大畑 茂樹 | 藤枝市立総合病院 | (松下 雅昭 | 藤枝市立総合病院) |
| 高林 克弥 | 榛原総合病院 | (石川 麻美 | 榛原総合病院) |
| 杉本 吉春 | 島田市立総合医療センター | (鈴木 瑞穂 | 島田市立総合医療センター) |

西 部 支 部 (22名)

| | | | |
|---------|----------------|----------|-----------------|
| 境澤 潤 | 市立御前崎総合病院 | (戸塚 啓二 | 市立御前崎総合病院) |
| 揚張 真利子 | 菊川市立総合病院 | (山崎 愛子 | 菊川市立総合病院) |
| 中山 貴美子 | 中東遠総合医療センター | (北島 信三 | 中東遠総合医療センター) |
| 滝浪 素由 | 袋井市立聖隷袋井市民病院 | (鈴木 佐和子 | 袋井市立聖隷袋井市民病院) |
| 松原 大祐 | 磐田市立総合病院 | (鈴木 直哉 | 磐田市立総合病院) |
| 木内 健雄 | 公立森町病院 | (伊藤 友樹 | 公立森町病院) |
| 石田 紘基 | 遠州病院 | (西山 博隆 | 遠州病院) |
| 深津 英之 | すずかけセントラル病院 | (本橋 慎也 | すずかけセントラル病院) |
| 荒川 大輔 | 聖隷浜松病院 | (堤 克成 | 聖隷浜松病院) |
| 平野 公美 | 浜松医療センター | (田畑 泰江 | 浜松医療センター) |
| 大檐 克也 | 浜松市リハビリテーション病院 | (北岡 美子 | 浜松市リハビリテーション病院) |
| 見野 靖晃 | 浜松医科大学医学部附属病院 | (八木 達也 | 浜松医科大学医学部附属病院) |
| 久保田 佳菜子 | 浜松労災病院 | (原 康晃 | 浜松労災病院) |
| 高科 嘉章 | 聖隷三方原病院 | (鈴木 志歩 | 聖隷三方原病院) |
| 三井 陽二 | 天竜病院 | (福島 信一 | 天竜病院) |
| 小林 美絵 | 浜松赤十字病院 | (二橋 智郎 | 浜松赤十字病院) |
| 高橋 朋子 | 北斗わかば病院 | (小林 奈美子 | 北斗わかば病院) |
| 佐藤 恭子 | 市立湖西病院 | (仲井 修一 | 市立湖西病院) |
| 鈴木 智恵 | 十全記念病院 | (富田 和宏 | 十全記念病院) |
| 吾妻 大輔 | 三方原病院 | (石津 直樹 | 三方原病院) |
| 安間 智英美 | 西山病院 | (山田 芳弘 | 西山病院) |
| 則久 幸司 | 浜北さくら台病院 | (加藤 元彦 | 浜北さくら台病院) |